

最初に電源を入れるときに
はじめにお読みください



『はじめにお読みください』の読み方

『はじめにお読みください』では、パソコンが使えるようになるまでの手順を説明しています。このページを参考にして、正しい順番で操作を行ってください。

PART1 パソコンを接続する前に

まず、添付品を確認します。次に、パソコンの置き場所を決めます。

PART2 パソコンの接続をする

パソコンを使うときに必要なものを接続します。

PART3 電源を入れてパソコンが使えるようにする

Windows(ウィンドウズ)のセットアップを行います。セットアップが終わると、いよいよパソコンが使えるようになります。

セットアップが終わったら...

PART4 パソコンを使い始めよう

セットアップが終わってからの進み方について説明しています。また、Windows(ウィンドウズ)操作の基本となる「デスクトップ」や「スタートメニュー」の使い方、パソコンの基本操作が学べる「パソコンのいろは」の使い方、パソコン本体やキーボードの各部の名称と役割、CD-ROM(シーディーロム)やフロッピーディスクの扱い方について説明しています。また、マイク内蔵USBカメラの使い方、音量の調節のしかたについてもここで説明しています。

このマニュアルの表記について

手順は左、補足説明は右に

このマニュアルでは、操作手順は順番に画面を示しながら説明しています。実際のパソコンの画面を確かめながら操作を進めてください。パソコンの画面でむやみにマウスを操作すると、思わぬ画面が表示されることがあります。このマニュアルで、どこを操作すればよいのか必ず確認してください。また、ページの右側の注意には、操作に関連する補足説明や用語解説などが記載されています。はじめてパソコンを扱う方は、右側の説明もよく読んでください。

このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています



警告

注意事項を守っていただけない場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。



注意

注意事項を守っていただけない場合、人が傷害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみ発生が想定されることを示します。



感電注意

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、発火注意、けが注意についても、それぞれ記載しています。



禁止事項を示します。

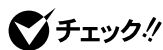


電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。



アース線を必ず接続するように指示するものです。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



チェック!!

してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



ポイント

そこまで説明した手順の中でとくに大切なポイントがまとめられています。後から応用するときのヒントとして利用してください。



用語




パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



参照

マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

	【 】 【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
CD/DVDドライブ	CD-R/RW with DVD-ROMモデルでは、CD-R/RW with DVD-ROMドライブのことを指します。 DVD-R/RWモデルでは、DVD-R/RWドライブのことを指します。 DVD-RAM/R/RWモデルでは、DVD-RAM/R/RWドライブのことを指します。
 「ばそガイド」	電子マニュアル「ばそガイド」を起動して、各項目を参照することを示します。 「ばそガイド」は、デスクトップの  をダブルクリックして起動します。
 「ばそガイド」- 「アプリケーションの 紹介と説明」	「ばそガイド」を起動して、アプリケーションの操作方法などを参照することを示します。アプリケーションの名称などがわかっている場合は、続けて「50音別目次」をクリックして該当する項目をご覧ください。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

次ページの表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル(機種)を指します。
液晶ディスプレイ セットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことです。
DVD-RAM/R/RW モデル	DVD-RAM/R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
DVD-R/RWモデル	DVD-R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
CD-R/RW with DVD-ROMモデル	CD-R/RW with DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
TVモデル	テレビ/地上波データ放送を見るための機能を搭載しているモデルのことです。
外付けフロッピー ディスクユニット 添付モデル	外付けフロッピーディスクユニットがセットになっているモデルのことです。
マイク内蔵USB カメラ添付モデル	マイク内蔵USBカメラがセットになっているモデルのことです。
Windows XP Home Editionモデル	Microsoft® Windows® XP Home Editionがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Windows XP Professionalモデル	Microsoft® Windows® XP Professionalがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Office XPモデル	Microsoft® Office XP Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。

型名	型番	表記の区分					
		CD/DVDドライブ	ディスプレイ	キーボード	TV機能	外付けフロッピーディスクユニット	マイク内蔵USBカメラ
VC500/5D	PC-VC5005D	DVD-RAM/R/RWモデル	液晶ディスプレイセットモデル(17型液晶)	PS/2キーボード	-	-	-
VC300/5D	PC-VC3005D	DVD-R/RWモデル	液晶ディスプレイセットモデル(15型液晶)		TVモデル(リモコン添付)	外付けフロッピーディスクユニット添付モデル	マイク内蔵USBカメラ添付モデル
VT900/5D	PC-VT9005D	DVD-RAM/R/RWモデル	液晶ディスプレイセットモデル(17型ワイド液晶)				
VT700/5D	PC-VT7005D						
VT500/5D	PC-VT5005D			液晶ディスプレイセットモデル(15型液晶)			
VF900/5D	PC-VF9005D	液晶ディスプレイセットモデル(17型ワイド液晶)	PS/2キーボード(ファミリーボタン付き)	-			
VF700/5D	PC-VF7005D	DVD-R/RWモデル					
VF500/5D	PC-VF5005D	CD-R/RW with DVD-ROMモデル	液晶ディスプレイセットモデル(15型液晶)	-	-	-	
VF300/5D	PC-VF3005D						

本文中の画面やイラスト、ホームページについて

本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。

記載しているホームページの内容やアドレスは、本冊子制作時点のものです。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows XP、 Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1
Windows、 Windows XP、 Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
Office XP Personal	Microsoft® Office XP Personal(Microsoft Word、Microsoft Excel、 Microsoft Outlook®、Microsoft Bookshelf® Basic 3.0、Microsoft Outlook Plus! 2.0)
Outlook Plus!	Microsoft® Outlook® Plus! Version 2.0
インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 1
アウトルックエクスプレス、 Outlook Express	Microsoft® Outlook® Express 6.0
Norton AntiVirus	Norton AntiVirus™ 2003
PCGATE Personal	PCGATE Personal Ver1.2

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® XP Home Editionまたは、Microsoft® Windows® XP Professional、および本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、Windows、Outlook、Bookshelf、Office ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Symantec、Symantec ロゴは、Symantec Corporation の登録商標であり、各製品名は Symantec Corporation の商標または登録商標です。

筆王は株式会社アイフォアの登録商標です。

てきばき家計簿マムはテクニカルソフト株式会社の商標です。

i-morning、アイモーニングは(株)デジタルアドベンチャーの商標です。

BIGLOBE、PCGATE は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2003

日本電気株式会社、NEC カスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*¹ will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*¹ does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*¹: NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd.

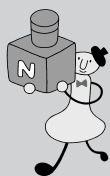
目次

CONTENTS

『はじめにお読みください』の読み方	i
このマニュアルの表記について	ii

PART

1

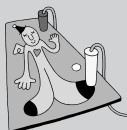


パソコンを接続する前に 1

箱を開けた後で	2
添付品を確認する	2
型名(型番)と製造番号を確認する	2
置き場所を決める	3
パソコンを置くのに適した場所	3
パソコンを置くのに必要な広さ	4
インターネットには、どんな方法でつなく?	5
パソコンはアンテナ線が届く場所に(TV モデルのみ).....	6
パソコンを置くのに適さない場所	6
パソコンの近くに置いてはいけないもの	7
電源の取り方	8
パソコンに必要な電源	8

PART

2



パソコンの接続をする 9

接続するときの注意	10
パソコンを接続する手順	11
パソコン本体にスタビライザを取り付ける	12
両側にスタビライザを取り付ける	13
片側だけスタビライザを取り付ける	14
キーボードを接続する	15
本体にキーボードを接続する	15
キーボードの足を立てる	16
マウスを接続する	17
ディスプレイを接続する	18
17 型ワイド液晶ディスプレイを接続する	19
17 型 / 15 型液晶ディスプレイを接続する	21
電話回線に接続する	26
電話機をパソコンにつなく	27
パソコンを電話回線につなく	28



アースを接続する	29
電源ケーブルを接続する	31
ディスプレイの電源ケーブルを接続する	32
パソコン本体に電源ケーブルを接続する	33
電源を入れてパソコンを使えるようにする ...	37
パソコンをセットアップする	38
ディスプレイの電源を入れる	38
パソコン本体の電源を入れる	39
マウスを使って操作する	41
使用許諾契約に同意する	42
コンピュータに名前を付ける	44
管理者パスワードを設定する (Windows XP Professional モデルのみ).....	45
ドメインの参加をキャンセルする (Windows XP Professional モデルのみ).....	45
インターネットに接続する方法を指定する	46
ユーザー登録をキャンセルする	46
インターネットアクセスのセットアップをキャンセルする.....	47
コンピュータを使うユーザーを指定する	48
パソコンを使う準備をする	49
ファミリーボタンを設定する (ファミリーボタン付きキーボード添付モデルのみ).....	50
121 ポップリンクを設定する	53
正しくセットアップできたかを確認する	55
Office XP を使う準備をする	58
お客様登録を行う	62
電源の入れ方と切り方	63
電源を入れる	63
電源を切る	65
省電力機能について	67
このパソコンを使うユーザーを切り替える	68
マルチユーザーとは	68
ユーザーの切り替えについて	69

PART

4



パソコンを使いはじめよう 71

デスクトップってなに? 72

 スタートメニューを見る 74

これからの進め方 76

パソコンの基本操作を学ぶ 78

 「パソコンのいろは」ってなに? 78

 「パソコンのいろは」をはじめ 78

 「パソコンのいろは」の進め方 80

 「パソコンのいろは」を終わる 81

各部の名称と役割を覚えよう 82

CD-ROM などの扱い方 84

 このパソコンの CD/DVD ドライブで使えるディスク 84

 CD-ROM の取り扱い上の注意 85

 CD-ROM の入れ方と出し方 85

フロッピーディスクの扱い方
(外付けフロッピーディスクユニット添付モデルのみ) 89

 このパソコンで使えるフロッピーディスク 89

 フロッピーディスクの取り扱い上の注意 89

 フロッピーディスクの入れ方と出し方 90

マイク内蔵 USB カメラを使う(添付モデルのみ) 92

 マイク内蔵 USB カメラを接続する 92

 USB カメラで撮影する 94

音量を調節する 95

索引 97

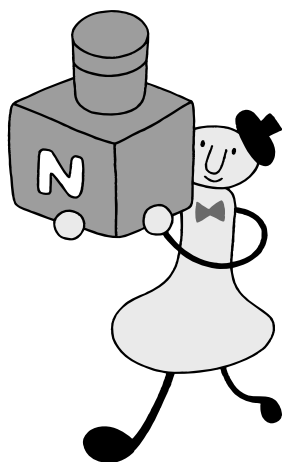


PART

1

パソコンを接続する前に

梱包箱を開けたら、まず添付品などを確認しましょう。確認できたら、パソコンを置く場所を決めましょう。パソコンは精密機械ですから、置き場所についてはいくつか気をつけなければいけないことがあります。



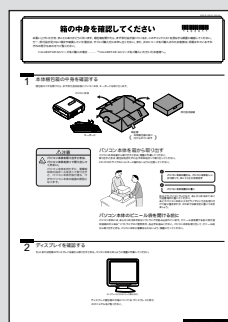


箱を開けた後で

梱包箱を開いたら、まず添付品、型名(型番)、製造番号を確認します。

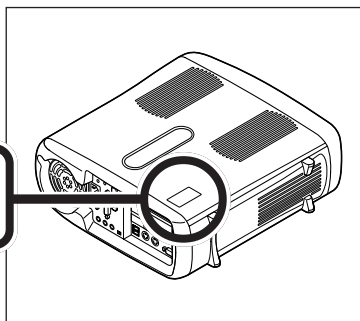
添付品を確認する

梱包箱を開いたら、まず最初に『箱の中身を確認してください』をご覧ください。添付品が揃っているかどうか確認してください。万一、添付品が足りなかったり、破損していた場合は、すぐにご購入元にお申し出ください。

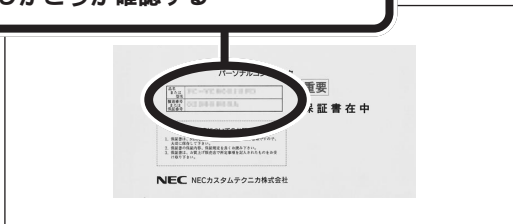


型名(型番)と製造番号を確認する

1 本体左側面の型名(型番)と製造番号を確認する



2 保証書の記載と で確認した番号と
同じかどうか確認する



3 ディスプレイ本体とディスプレイの保証書を
同様に確認する
ディスプレイの製造番号は背面に記載されています。

✓チェック!!

本体左側面と保証書の記載が異なっていた場合は、ご購入元に連絡してください。

保証書は、ご購入元で所定事項をご記入のうえ、お受け取りになり、保管しておいてください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元または、NECにお問い合わせください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

📖参照

NECのお問い合わせ先 『121ware
ガイドブック』

置き場所を決める



パソコンを置く場所を決めましょう。パソコンには、置くのに適した場所、適さない場所があります。また、パソコンの近くに置いてはいけないものもあります。

⚠️ 注意



感電注意

液体がかかる場所や湿気が多い場所に置かないでください。



発火注意

パソコンを、水や油などの液体がかかる場所、湯気があたる場所、湿気が多い場所に置くと、感電の原因になります。



発火注意

パソコンを屋外に置かないでください。また、船舶、車輦などの内部では使用しないでください。

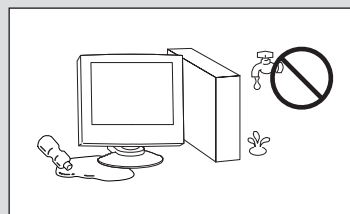
感電、火災の原因になります。



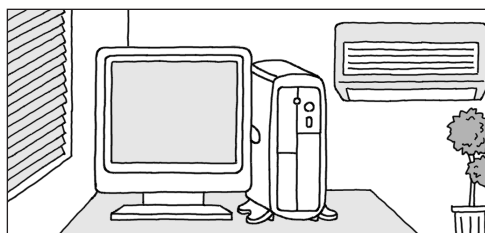
けが注意

ケーブル類を整理してください。

ケーブル類を整理していないと、つまずいたり引っかけてたりしてけがの原因になります。またパソコンが倒れ故障の原因になります。



パソコンを置くのに適した場所



屋内

パソコンは必ず屋内に置いてください。

平らで十分な強度がある台の上

(パソコンが落ちるおそれがないこと)

パソコンを置くのに適切な台がない場合は、市販のパソコンラックなどを使うこともできます。使いやすさをよく考えて選びましょう。また、本体の転倒防止のために、添付のスタビライザを取り付けてください。

ホコリが少ない

パソコンにホコリは大敵です。ホコリの少ない場所を選んでください。

用語

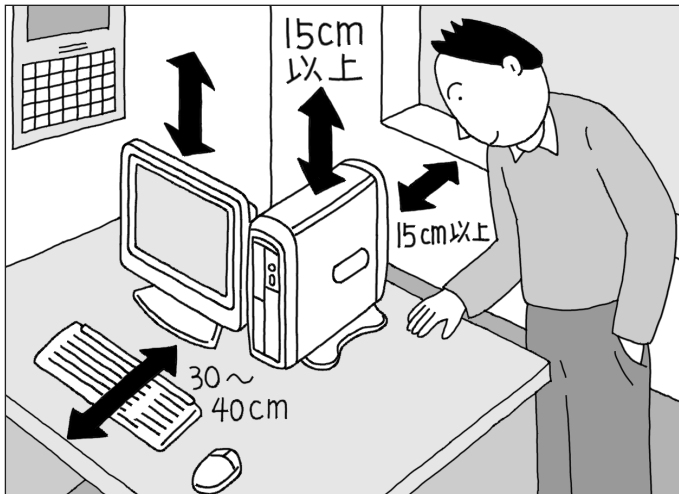
結露

空気中の水分が金属板などの表面に触れて水滴となる現象です。寒い屋外から暖かい室内に入るとメガネが曇ったりするのも、結露の一例です。パソコンを温度の低い場所から暖かい部屋に持ち込んだりすると、機械の外側や内部に結露することがあります。このようなときは、電源を入れずに1時間以上置いておき、結露が収まるのを待ってから使ってください。

温度10℃～35℃(結露しないこと)、湿度20%～80%

パソコンを置くのに必要な広さ

パソコンを設置するときには、キーボードやマウスを置く場所や、配線のためのスペースが必要です。



パソコン本体の前側
→ 約 30cm ~ 40cm

キーボードを置くためには、約 20cm 必要です。マウスを動かしたり、ゆっくりとキーを打つためには、さらに約 10cm ~ 20cm の余裕があったほうがよいでしょう。

パソコン本体の後ろ側
→ 約 50cm (最低 15cm 以上)

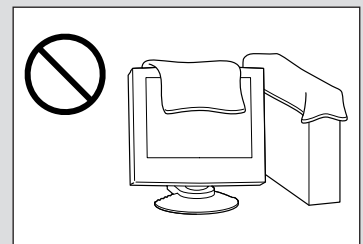
本体の後ろ側には通風孔があるので、壁などから最低でも 15cm 離す必要があります。しかし、それだけではあとで配線をするときに大変です。50cm 程度の余裕があれば、パソコンの後ろ側がよく見えるので、接続の作業が楽になります。

パソコン本体の上側、左側面、ディスプレイの背面
→ 最低 15cm 以上

意外に忘れがちなのが、パソコンの上の空間です。パソコン本体の天面(上側)や左側面、ディスプレイの背面にも通風孔があるので、通風孔と棚の天板などとの間を最低でも 15cm あけてください。また、布などをかけて通風孔をふさがないようにしてください。

✓チェック!!

パソコン本体、ディスプレイの通風孔をふさいでしまうと、内部の温度が上昇し、動作不良や故障の原因になります。



インターネットには、どんな方法でつなぐ？

すでにインターネットを利用している方、これからインターネットをはじめたいと考えている方。このパソコンでインターネットを利用する環境はさまざまです。ここでインターネットへのつなぎ方を確認しましょう。

ISDN(アイ・エス・ディー・エヌ)やブロードバンドでインターネットに接続したい

接続のための機器が手元にある場合は、これらの機器の近くにパソコンを設置しましょう。ISDNやADSLでインターネットにつないでいて、機器を電話回線に接続しているときは、電話回線の近くにパソコンを設置しましょう。

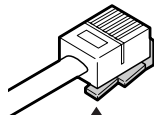
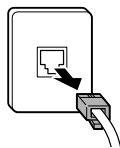
アナログモデムでインターネットに接続したい

モジュラーケーブルが電話回線の接続口(モジュラーコンセント)に届く場所に、パソコンを設置しましょう。モジュラーコンセントは、電話機の本体から電話線をたどっていくと見つかります。

モジュラーコンセントが電話線のプラグを簡単に取り外せるような形状になっていない場合は、電話工事が必要になることがあります。詳しくは、お近くの電話工事店またはNTTにお問い合わせください。

1

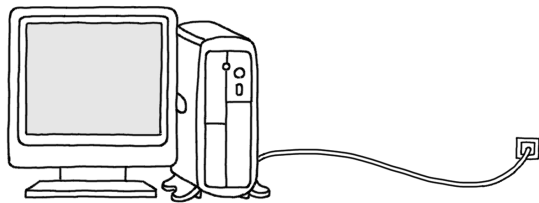
電話線のプラグが簡単に抜けることを確かめる
電話線のプラグには上下のどちらかにツメが付いており、これを指でつまんで押さえるようにすると簡単に抜くことができます。



このツメを押さえて取り外す

2

電話機の接続口から2m以内で、パソコンを置くのに適切な場所を決める



2m以内

ブロードバンドサービスには、ADSL(イー・ディー・エス・エル)やCATV(ケーブルテレビ)などがあります。

参照

ブロードバンドサービスについて『快適パソコン生活 Book』

用語

モジュラーケーブル

通常は、電話回線の接続口(モジュラーコンセント)と電話機を接続するのに使われるケーブルです。パソコンを電話回線の接続口につなぐときも、同じケーブルを使います。電器店などで購入できます。

このパソコンを電話回線に接続するためのケーブルは、2mの長さのものが添付されています。添付のモジュラーケーブルでは長さが足りないときは、お近くの電器店またはパソコン販売店などで、必要な長さのモジュラーケーブルをお買い求めください。

パソコンを設置したい場所に、モジュラーコンセントがないときは？

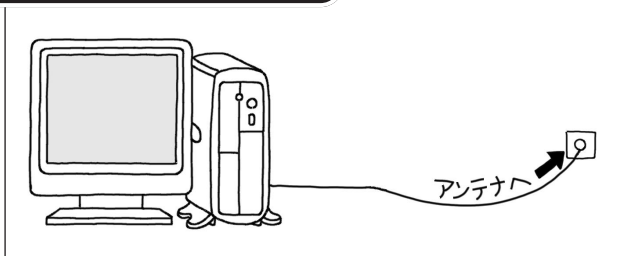
市販のワイヤレスLAN(ラン)対応機器やワイヤレスモデムなどを使うと、電波を使ってケーブルなしでインターネットに接続できるため、モジュラーコンセントがない部屋にもパソコンを設置できます。これには、パソコン側にワイヤレスアダプターを取り付ける必要があります。

パソコンはアンテナ線が届く場所に(TVモデルのみ)

本体にアンテナ線をつなぐと、パソコンでテレビを見ることができます。あらかじめアンテナ線の長さや配置を考慮してパソコンを設置することをおすすめします。

1

アンテナ線の先がとどく範囲で、パソコンを置くのに適切な場所を決める



アンテナ線の接続は、『TVモデルガイド』の「PART1 接続と準備をする」で説明しています。

参照

アンテナ線の接続 『TVモデルガイド』の「PART1 接続と準備をする」

TVモデルには、ビデオデッキなども接続できます。これらの機器を接続する場合には、ケーブルの長さを考慮して置き場所を決めましょう。

パソコンを置くのに適さない場所

ケーブル類が引っかかる

ドアがあたる

人がぶつかりやすい

直射日光があたる

水などの液体がかかる

ほこりの多いところ

パソコンを接続したときに、ケーブル類が人の通る床をはっていると、足に引っかけるなどしてけがやパソコンの故障の原因となり危険です。また、小さなお子さんがいる場合は、キーボードやマウスなどをお子さんが引っ張って落としてしまうこともあるので、十分に注意してください。

パソコンの近くに置いてはいけないもの

・扇風機や大型のスピーカ、温風式こたつなど

(磁気を発生するもの、磁気を帯びているもの)

パソコンは磁気の影響を受けやすいので、強い磁気が近くにあるとディスプレイの表示が揺れたり、色が乱れたりすることがあります。

パソコン用スピーカなど、磁気をもらさない(防磁設計)スピーカは近くに置いて構いません。

温風式こたつも磁気を発生するので、パソコンを温風式こたつの上に置かないでください。

・ストーブなどの暖房器具

暖房器具の近くにパソコンを置くと、熱でパソコンが変形したり、異常な動作をすることがあります。

・薬品

薬品によっては、付着するとパソコンが溶けたり、変形したりすることがあります。

・他のディスプレイ

他のディスプレイの表示が揺れたり、色が乱れたりすることがあります。

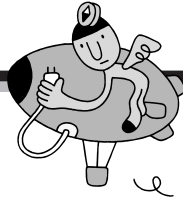
・テレビ、ラジオ

テレビやラジオにノイズが入ることがあります。

・コードレス電話、携帯電話

コードレス電話や携帯電話などで通話中のときにノイズが入ることがあります。また、パソコンも電波の影響を受けてスピーカにノイズが入ることがあります。

電源の取り方



パソコンの電源の取り方はとても大切です。コンセントの位置や数をよく確認しておきましょう。

⚠ 注意

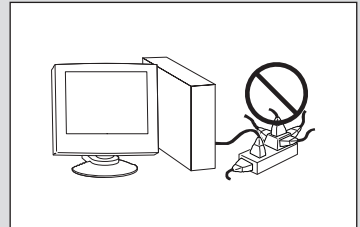
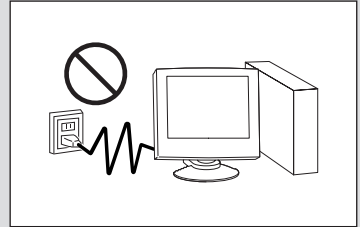


電源ケーブルが折れ曲がった状態で使用しないようにしてください。

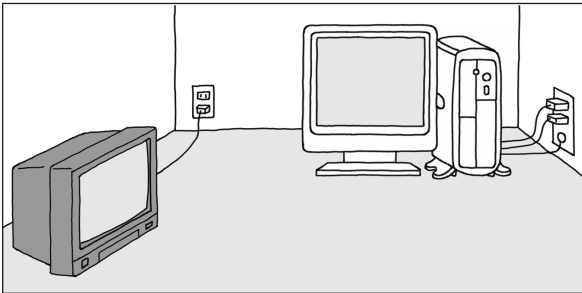
電源ケーブルが折れ曲がると、ケーブルに傷がついて、感電や火災の原因になります。

AC100V(50/60Hz)の電源が使える場所に置いてください。

- ・ AC100V(50/60Hz)以外の電圧で使用すると、感電、発煙、火災の原因になります。
- ・ タコ足配線にならないように、コンセントから直接電源が取れる場所に置いてください。電源ケーブルをタコ足配線にすると、コンセントが過熱して火災の原因になります。



パソコンに必要な電源



アース端子

本体のアース線を接続します。コンセントにアース線がない場合は、他の方法でアースを取っても構いません。その場合、必ずお近くの電器店など、電気工事士の資格を持った人にアース端子付きコンセントの取り付けを相談してください。

コンセント

- ・ テレビ、ラジオなどとは別のコンセントを使う
テレビ、ラジオなどと同じコンセントを使うと、テレビ、ラジオなどに雑音が入ることがあります。
- ・ 電源はコンセントから直接取る
コンセントが不足、パソコン用のテーブルタップなどを使う場合は、テーブルタップの合計電力を必ず守ってください。

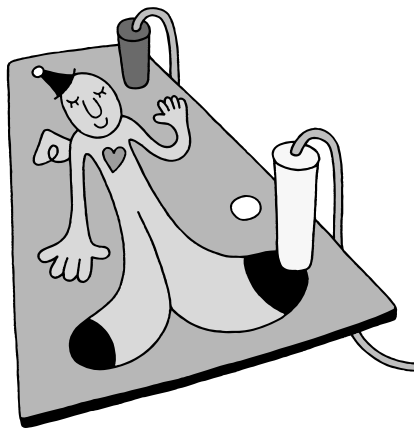
- ・ 必要なコンセントの個数を確認する
モデルによって必要なコンセントの個数は異なります。次の機器にコンセントが必要です。
 - パソコン本体
 - ディスプレイ

P A R T

2

パソコンの接続をする

パソコンは精密機器ですから、倒れたりしないように設置することが大切です。また、ケーブル類のつなぎ方を間違えると、パソコンは正しく動いてくれません。このあとの説明や安全上の注意事項を必ず読んで、慎重に作業を進めましょう。





接続するときの注意

パソコンを安全にお使いいただくために、必ず次の注意事項を守ってください。

⚠ 警告



感電注意

雷が鳴り出したら、電源ケーブル、ディスプレイのケーブル、モジュラーケーブル(電話線)、PS/2ケーブル(キーボード、マウスのケーブル)の接続作業を中止してください。

落雷による感電のおそれがあります。

⚠ 注意



感電注意

必ず本体にアース線を接続してください。

アース線を接続しないと、感電の原因になります。



感電注意

アース線を接続するときは、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。

感電の原因になります。



感電注意

周辺機器を接続するときは、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。

感電の原因になります。



発火注意

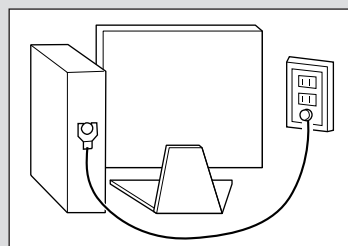
電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

ケーブルを引っ張って抜くと、断線して火災の原因になります。



けが注意

ケーブル類は、つまずいたりひっかけたりしないように整理してください。



プリンタなど、周辺機器の接続は、あとから

プリンタや別売の周辺機器がある場合、まだ接続しないでください。このマニュアルの「PART3 電源を入れてパソコンを使うようにする」の操作を先に完了させる必要があります。そのあとで『パソコン機能ガイド』をご覧ください。接続と設定を行ってください。



パソコンを接続する手順

これから始めるパソコンの接続は、次の手順で行います。
接続をはじめる前に、よく確認しておいてください。

パソコン本体にスタビライザを取り付ける

取り付けにはプラスドライバー（ねじ回し）が必要です。

キーボードを接続する

マウスを接続する

ディスプレイを接続する

インターネットを利用する環境は、次のどれですか？

- ・ アナログモデムでインターネットに接続したい → **A** へ
- ・ ISDNやブロードバンド（ADSLやCATVなど）でインターネットに接続したい → **B** へ

A

B


電話回線に接続する

パソコンを使う場所に
電話回線がない場合も
こちらへ進んでください

アースを接続する

接続にはプラスドライバー（ねじ回し）が必要です。

電源ケーブルを接続する

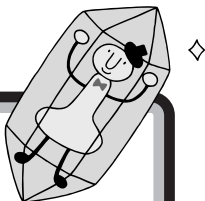
次ページから記載されている手順にしたがって、接続を行ってください。疲れたら途中で休憩しても構いません。接続するときは、パソコン本体のコネクタにあるマーク（など）の色と、ケーブルのプラグの色を合わせて接続してください。

接続がすべて終わったら、p.34、35の接続完成図で、正しく接続されているか確認してみましょう。

✓チェック!!

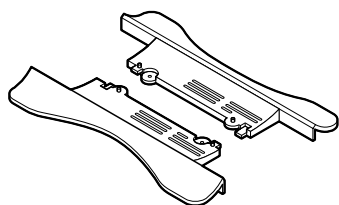
接続の途中で電源スイッチを押さないように注意してください。

パソコン本体に スタビライザを取り付ける

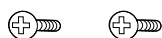


本体を安定させるためにスタビライザ(縦置き用の台)を取り付けましょう。

用意するもの



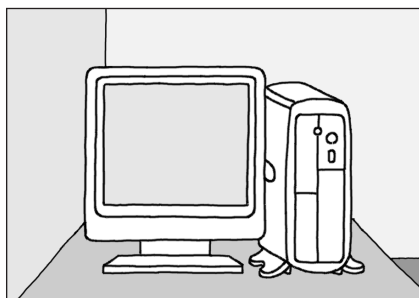
スタビライザ(2個)



スタビライザ
取付け用ネジ(2個)

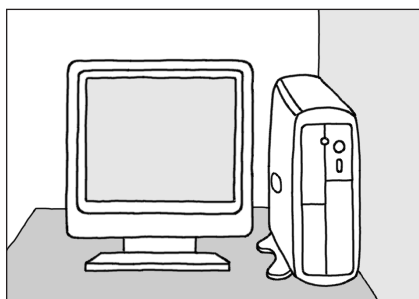
スタビライザの取り付け方には、2通りの方法があります。

両側に取り付ける(次ページ)



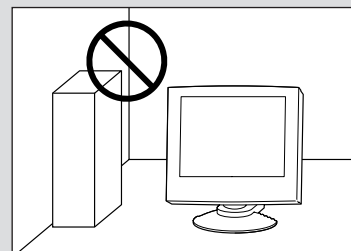
片側だけ取り付ける(p.14)

下のイラストのように、スタビライザを左側だけ取り付けることで、本体の右側を壁などの安定した場所に接して置くこともできます。



✓チェック!!

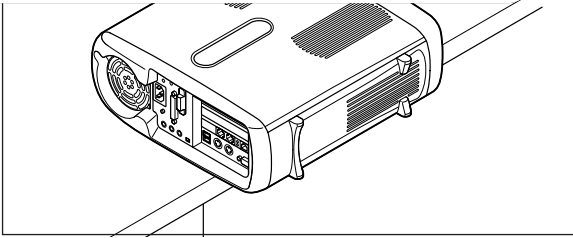
本体の左側には通風孔があるため、本体の左側を壁などに接するように置かないでください。



両側にスタビライザを取り付ける

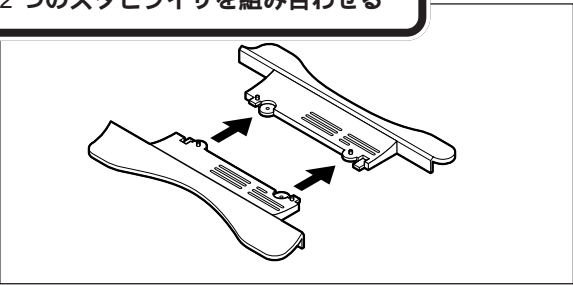
1

パソコン本体を、スタビライザの高さの分くらい底面がはみ出るように、机の端などに置く



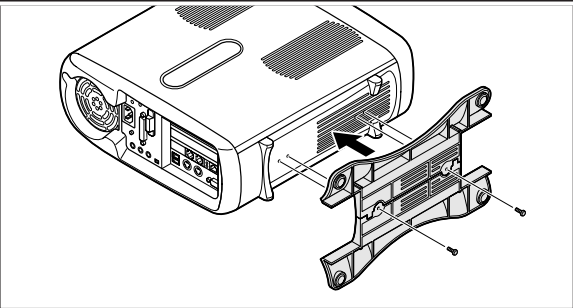
2

2つのスタビライザを組み合わせる



3

パソコン本体底面の穴に、組み合わせたスタビライザの突起をはめ、「A」と書かれたネジ穴に添付のネジを取り付ける



4

パソコン本体を持ち、静かに縦に置く



✓チェック!!

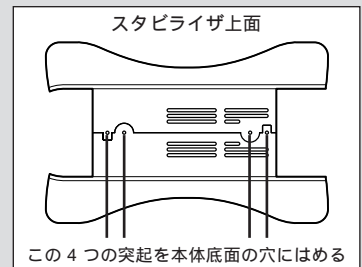
本体を横に倒すときは、本体を安定させるためや、机やテーブルなどを傷つけないために、下に厚手の紙や布などを敷いておくことをおすすめします。

✓チェック!!

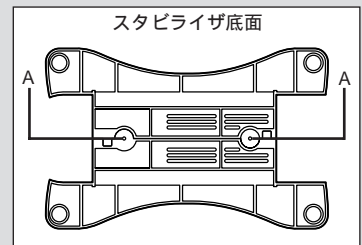
スタビライザを組み合わせても固定されません。落とさないように必ず両方を持つようにしてください。

本体にスタビライザをはめたら、落ちないように片手で押さえてください。

図の4つの突起が本体底面の穴にはまるようにスタビライザを取り付けます。



図の「A」の部分にネジを取り付けます。

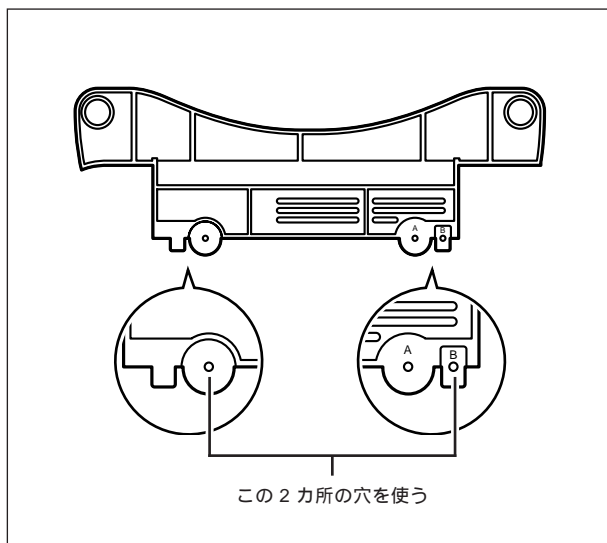


片側だけスタビライザを取り付ける

1

ネジ穴の場所を確認する

ネジ穴は、下の図の2カ所の穴を使います。



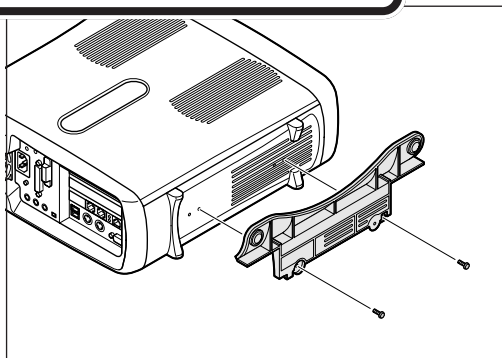
本体底面の通風孔に合う方のスタビライザを取り付けてください。

✓チェック!!

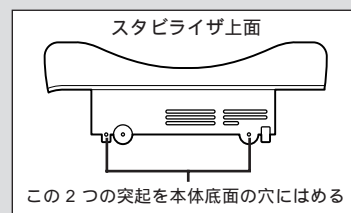
スタビライザを右側にだけ取り付けて、本体の左側を壁に接するように置かないでください。本体左側の通風孔がふさがれて故障の原因になります。

2

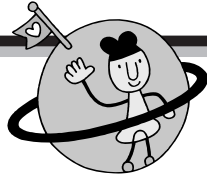
パソコン本体底面の穴にスタビライザを左側だけはめて、2本のネジで取り付ける



図の2つの突起が本体底面の穴にはまるようにスタビライザを取り付けます。



キーボードを 接続する



本体背面のPS/2コネクタに、キーボードを接続します。





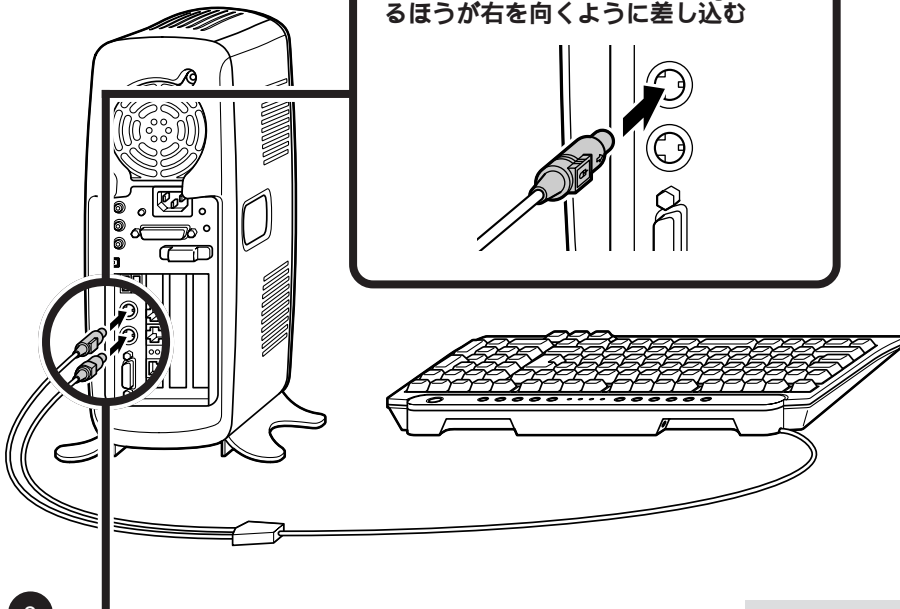
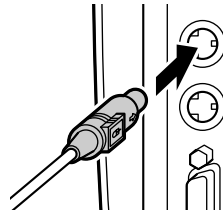
キーワード

キーボード
パソコンで文字や数字を書くための道具です。キーボードの一面に並んでいる押しボタンのことを「キー」と呼びます。いまはまだ、それぞれのキーの意味や動きについて気にする必要はありません。



本体にキーボードを接続する

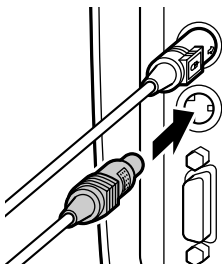
1

本体背面のの付いたコネクタに、キーボードの緑色のプラグを、の見えるほうが右を向くように差し込む



2

本体背面のの付いたコネクタに、キーボードの紫色のプラグを、の見えるほうが右を向くように差し込む



チェック!!

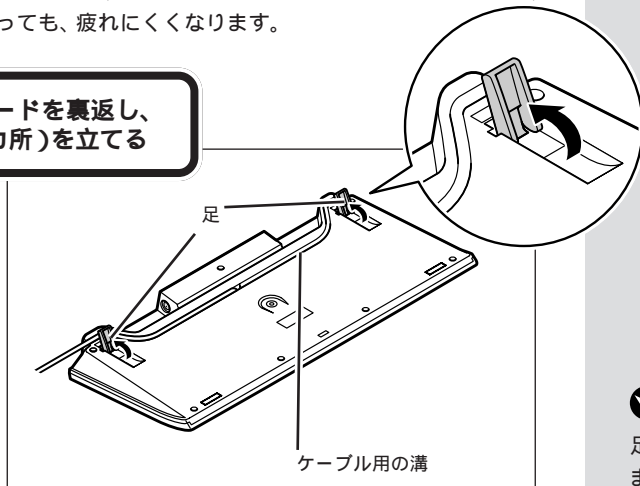
- ・キーボードの形状は、モデルにより異なります。
- ・キーボードのプラグは、力を入れて無理に差し込まないでください。力を入れなくてもスムーズに差し込めます。うまくいかないときは、もう一度プラグの方向(左右の向き)を確認してください。

キーボードの足を立てる

キーボードの足を立てると、キーボードがしっかり安定するだけでなく、長時間キーを打っても、疲れにくくなります。

1

キーボードを裏返し、
足(2カ所)を立てる



キーボードは足を立てずに使用することもできます。その場合、キーボードのケーブルを「ケーブル用の溝」に押し込むと、安定します。

☑️ チェック!!

足を立てるとき、カチッと音がするまで矢印の方向に立ててください。

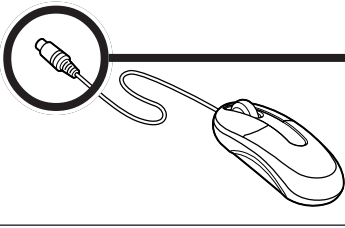
マウスを接続する



キーボードの裏側にマウスを接続します。今度も、プラグの向きに注意してください。

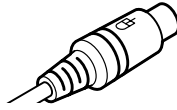
1

マウスのプラグを持つ



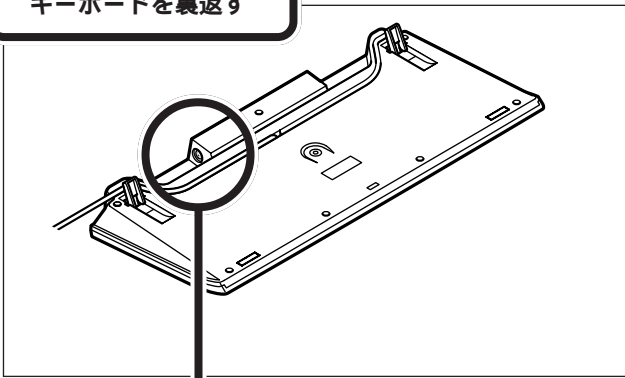
2

凹の見えるほうが上になるようにする



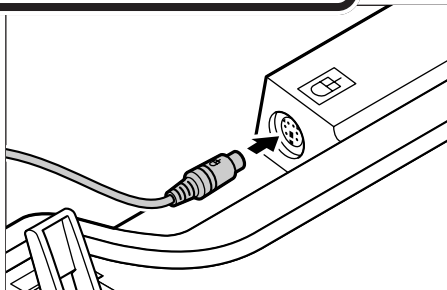
3

キーボードを裏返す



4

キーボード裏側の凹の付いたコネクタにプラグを差し込む



用語

マウス

パソコンを操作するための道具です。パソコンの画面に出てくるボタンを押したりするときに使います。机の上で動かして使う小さな道具で、ケーブルがしっぽのように見えるところから、マウス(ねずみ)と呼ばれます。

チェック!!

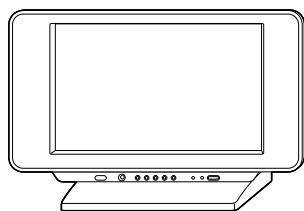
マウスのプラグは、力を入れて無理に差し込まないでください。力を入れなくてもスムーズに差し込めます。うまくいかないときは、もう一度プラグの方向(上下の向き)を確認してください。

ディスプレイを 接続する



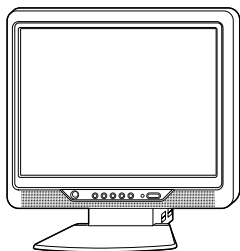
ディスプレイのケーブルを、本体背面に接続します。

モデルによって、ディスプレイの接続のしかたは異なります。
p.ivの表とp.2の「型名(型番)と製造番号を確認する」で該当するモデルを確認して、あてはまるページへ進んでください。



液晶ディスプレイ
(17型ワイド)セット
モデルの場合

次ページに進む



液晶ディスプレイ
(17型/15型)セット
モデルの場合

p.21に進む

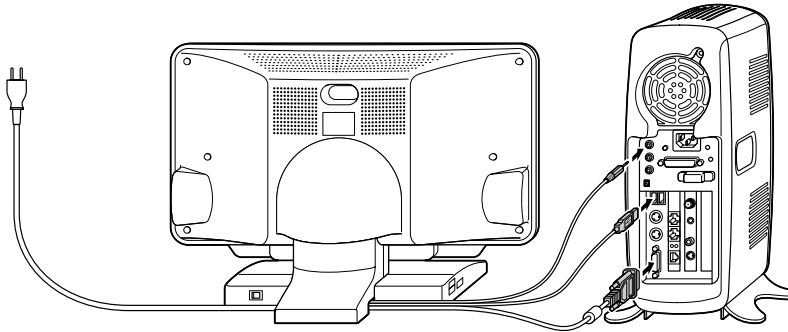
用語

ディスプレイ

パソコンの画面を表示する道具です。「モニタ」と呼ばれることもあります。テレビのような形をしています。絵や文字を表示するための信号はパソコンから受け取っているため、ディスプレイだけでは何も見ることはできません。


17 型ワイド液晶ディスプレイを接続する

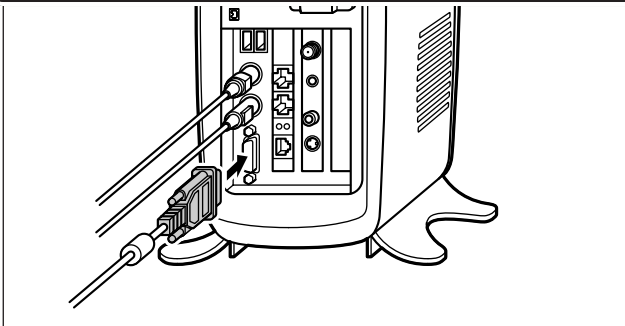
ディスプレイの接続のしかた



液晶ディスプレイ背面から出ているビデオ信号ケーブル、オーディオケーブル、USBケーブルを本体背面に接続します。
詳しくは、次の手順をご覧ください。

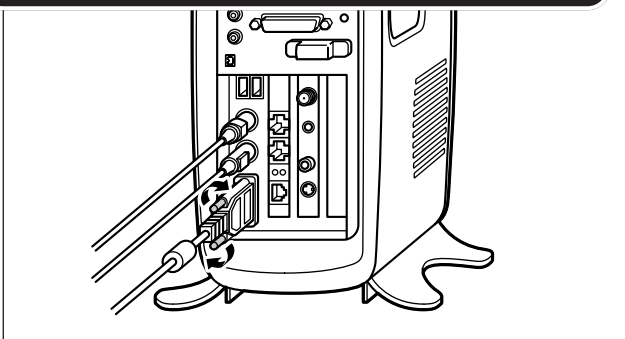
1

液晶ディスプレイ背面から出ているビデオ信号ケーブルを、本体背面の  の付いたコネクタに、プラグの台形の金具の長い辺が右側になるようにして差し込む



2


ネジのつまみを指で右へ回し、止まるまでしっかり固定する

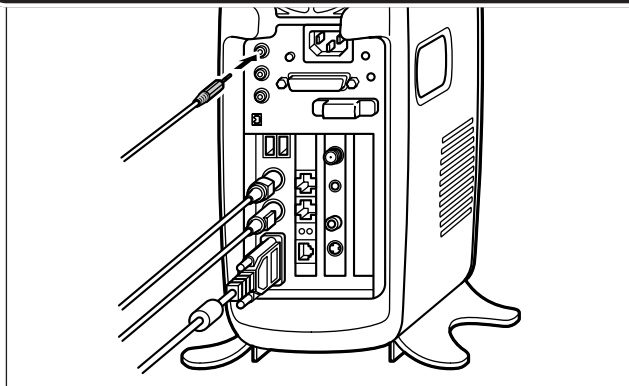


✓チェック!!


- ・ビデオ信号ケーブルは、スタンド部のケーブル引き出し口のどちらからも引き出すことができます。
- ・ディスプレイを設置するときは、スタンド部でケーブルを踏みつけないようケーブル引き出し口からケーブルを通してください。踏みつけると故障の原因になります。
- ・プラグがうまく差し込めないときは、もう一度プラグの方向(左右の向き)を確認してください。力まかせに押し込むと、コネクタを壊してしまうおそれがあります。
- ・ビデオ信号ケーブルのプラグは、奥までしっかり差し込んでください。差し込み方が浅い場合、うまくネジ止めできないことがあります。
- ・プラグのネジは、両方均等に力を加えながら締めてください。片方だけを締めると、接続不良になることがあります。

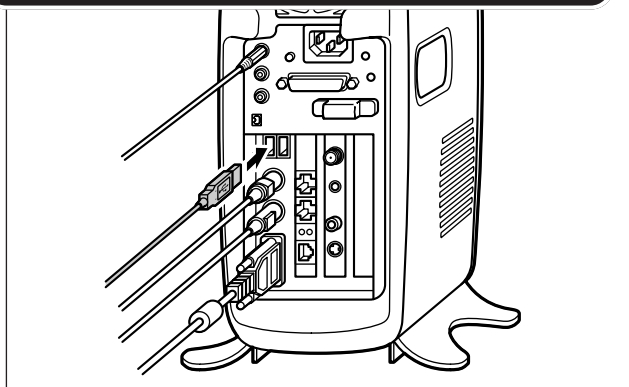
3

オーディオケーブルの黄緑色のプラグを持ち、本体背面の  (黄緑色) の付いたコネクタに差し込む



4

本体背面のUSBコネクタに、USBケーブルのプラグを、 が右を向くように差し込む



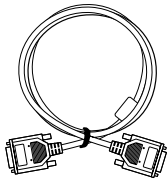
ディスプレイ用電源ケーブルは、まだ壁などのコンセントに接続しないでください。

電話回線などを先に接続する必要があります。
ディスプレイ用電源ケーブルを接続する場合は、このPARTの「ディスプレイの電源ケーブルを接続する」(p.32)をご覧ください。

「電話回線に接続する」(p.26)に進む

17 型 / 15 型液晶ディスプレイを接続する

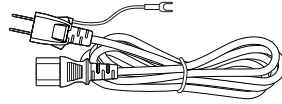
用意するもの



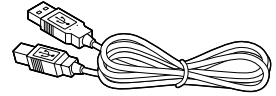
ビデオ信号ケーブル



オーディオケーブル

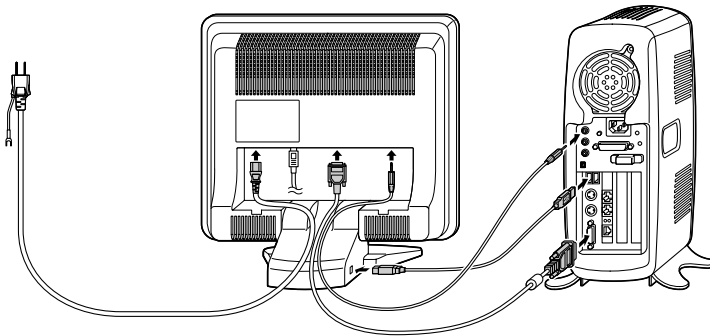


ディスプレイ用電源ケーブル



USBケーブル

ディスプレイの接続のしかた



液晶ディスプレイ背面のコネクタカバーを外して、ビデオ信号ケーブル、オーディオケーブル、ディスプレイ用電源ケーブルを接続します。コネクタカバーを元通りに取り付けた後、ビデオ信号ケーブルとオーディオケーブルを本体背面に接続します。USBケーブルを液晶ディスプレイ左側面と本体背面に接続します。詳しくは次の手順をご覧ください。

✓チェック!!

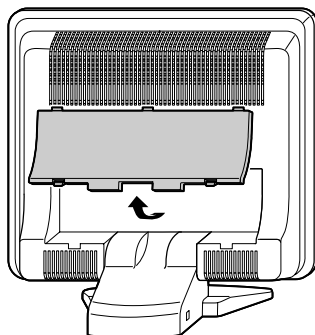
- ・ディスプレイ背面につながっているUSBケーブルは、コネクタから外さないでください。
- ・液晶ディスプレイの種類によって、ディスプレイ背面にあるコネクタの位置は異なります。

液晶ディスプレイにビデオ信号ケーブルとオーディオケーブルを接続する

液晶ディスプレイ背面のコネクタカバーを外して、ビデオ信号ケーブルとオーディオケーブルを接続します。

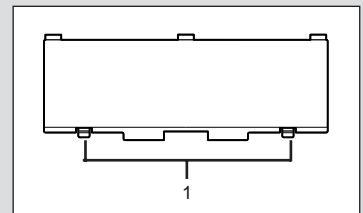
1

コネクタカバーを外す



✓チェック!!

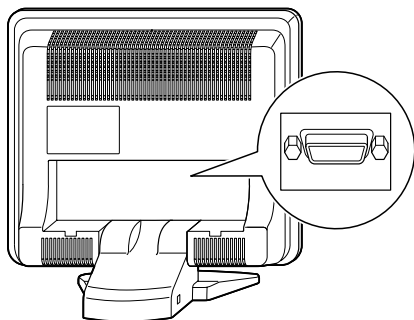
- ・ディスプレイの種類によって、コネクタカバーの形状は多少異なります。
- ・図の「1」の部分を指で持ち上げながら手前に引くと、うまく取り外せます。



- ・外したコネクタカバーは、なくさないように注意してください。

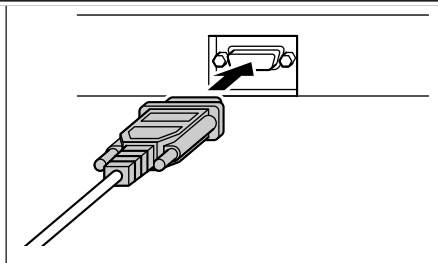
2

液晶ディスプレイ背面を見る



3

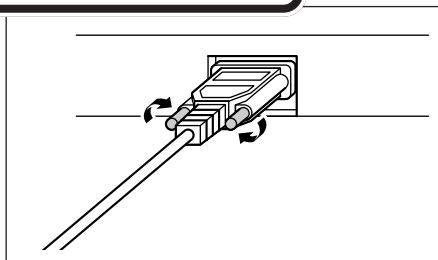
ビデオ信号ケーブルのノイズ除去用コアが付いていない方のプラグを持ち、液晶ディスプレイ背面の(図)の付いたコネクタに、プラグの台形の金具の長い辺が上側になるようにして差し込む



台形の金具の長い辺が上になるようにして差し込む

4

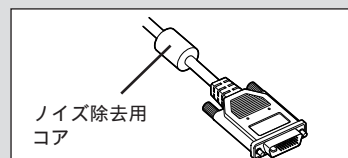
ネジのつまみを指で右へ回し、止まるまでしっかり固定する



ビデオ信号ケーブルを接続するコネクタは、下向きに付いています。ディスプレイを傾けて、コネクタの位置と向きを確認してください。

✓チェック!!

- ここでは、図のようなノイズ除去用のコアが付いていない方のプラグを接続します。

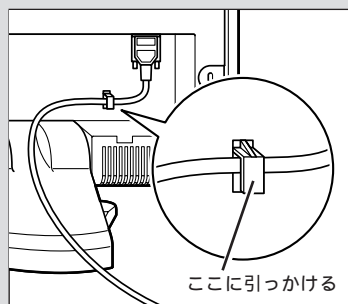


- プラグがうまく差し込めないときは、もう一度プラグの方向(上下の向き)を確認してください。力まかせに押し込むと、コネクタを壊してしまうおそれがあります。
- ビデオ信号ケーブルのプラグは、奥までしっかり差し込んでください。差し込み方が浅い場合、うまくネジ止めできないことがあります。

✓チェック!!

プラグのネジは、両方均等に力を加えながら締めてください。片方だけを締めると、接続不良になることがあります。

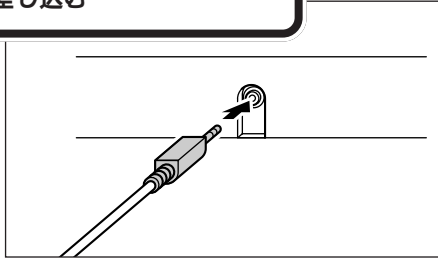
17型液晶ディスプレイの場合、ビデオ信号ケーブルを図のようにクリップに引っかけて固定できます。



ここに引っかける

5

オーディオケーブルの水色のプラグを持ち、ディスプレイ背面の(Ⓜ)の付いたコネクタに差し込む

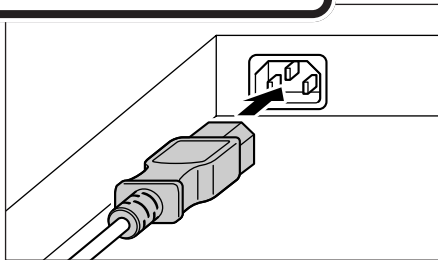


液晶ディスプレイにディスプレイ用電源ケーブルを接続する

ディスプレイ用電源ケーブルを接続します。接続が終わったらコネクタカバーを元通りに取り付けます。

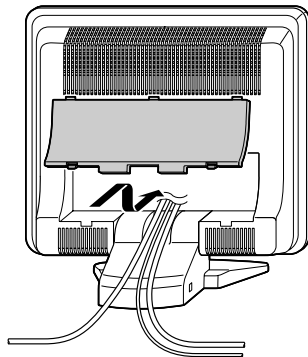
6

ディスプレイ用電源ケーブルの片方の端を、コネクタの奥までしっかり差し込む

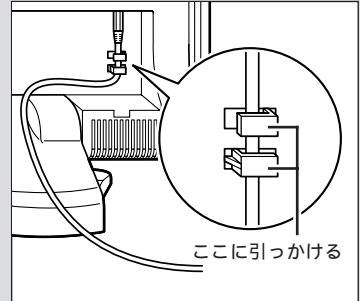


7

手順 1 で外したコネクタカバーを元通りに取り付ける

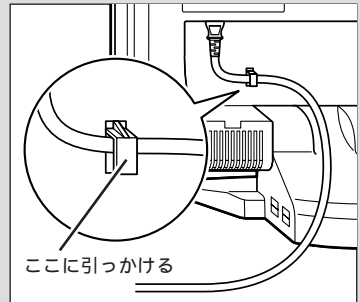


15型液晶ディスプレイの場合、オーディオケーブルを図のようにクリップに引っかけて固定できます。



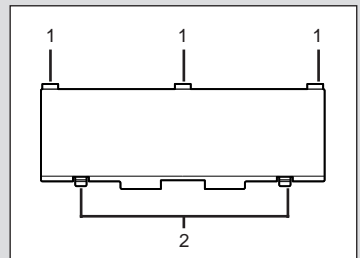
ディスプレイ用電源ケーブルを接続するコネクタは下向きに付いています。ディスプレイを傾けて、コネクタの位置と向きを確認してください。

ディスプレイ用電源ケーブルを取り付けたら、図のようにクリップに引っかけて固定します。



✓チェック!!


- ・ディスプレイの種類によって、コネクタカバーの形状は多少異なります。
- ・図の「1」の部分ディスプレイ側に引っかけたまま前方に倒し、図の「2」の部分を押し込むようにすると、うまく取り付けることができます。

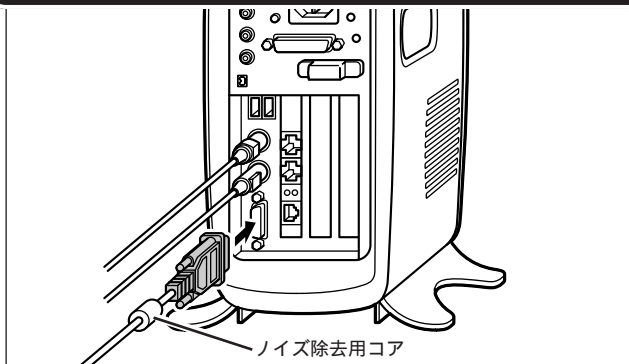


パソコン本体と液晶ディスプレイを接続する

ビデオ信号ケーブル、オーディオケーブルを本体背面に接続し、USBケーブルを液晶ディスプレイ左側面と本体背面に接続します。

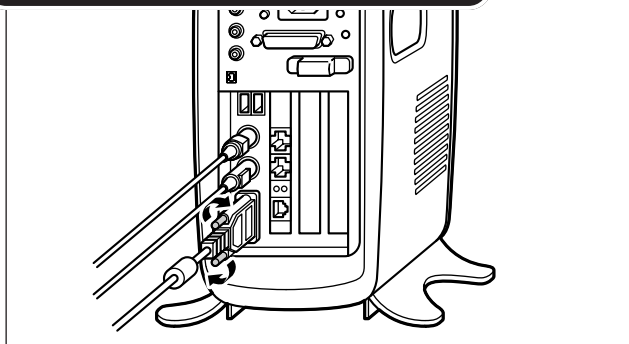
8

ビデオ信号ケーブルのノイズ除去用コアが付いている方のプラグを持ち、本体背面の  の付いたコネクタに、プラグの台形の金具の長い辺が右側になるようにして差し込む




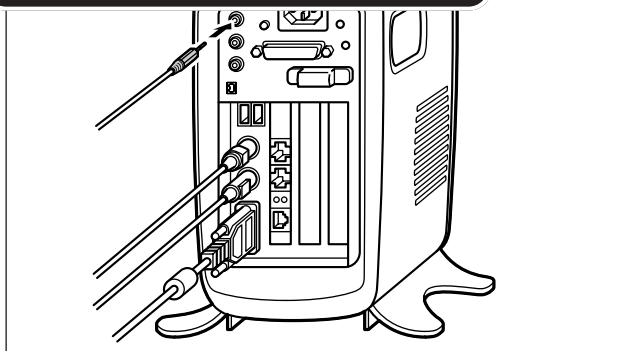
9

ネジのつまみを指で右へ回し、止まるまでしっかり固定する



10

オーディオケーブルのもう一方の黄緑色のプラグを持ち、本体背面の  (黄緑色) の付いたコネクタに差し込む



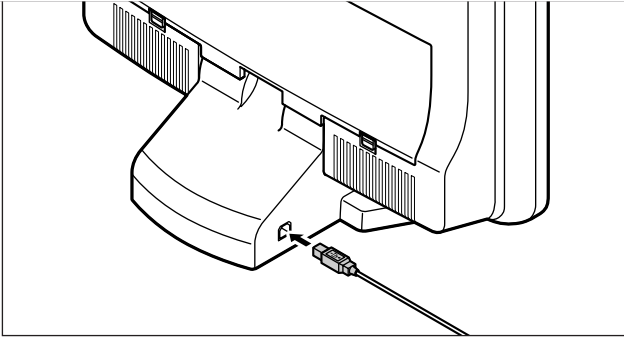
本体背面の形状は、モデルによって異なります。

✓チェック!!


- ・プラグがうまく差し込めないときは、もう一度プラグの方向(左右の向き)を確認してください。力まかせに押し込むと、コネクタを壊してしまうおそれがあります。
- ・ビデオ信号ケーブルのプラグは、奥までしっかり差し込んでください。差し込み方が浅い場合、うまくネジ止めできないことがあります。
- ・プラグのネジは、両方均等に力を加えながら締めてください。片方だけを締めると、接続不良になることがあります。

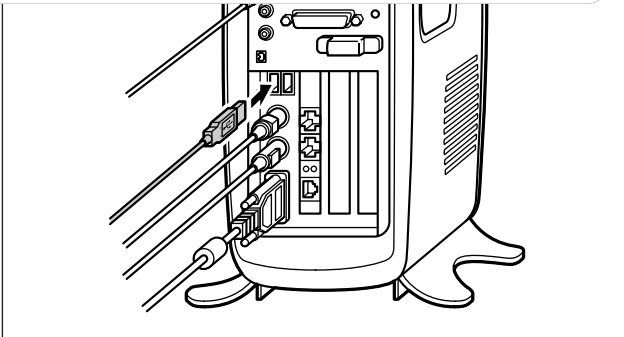
11

ディスプレイ左側面のUSBコネクタに、USBケーブルのプラグを、が上を向くように差し込む



12

本体背面のUSBコネクタに、USBケーブルのもう一方のプラグを、が右を向くように差し込む

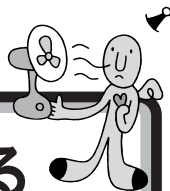


ディスプレイ用電源ケーブルは、まだ壁などのコンセントに接続しないでください。

電話回線などを先に接続する必要があります。
ディスプレイ用電源ケーブルを接続する場合は、このPARTの「ディスプレイの電源ケーブルを接続する」(p.32)をご覧ください。

「電話回線に接続する」(p.26)に進む

電話回線に接続する



インターネットを利用したり、このパソコンで「NEC オンラインお客様登録」を行うときには、電話回線に接続する必要があります。この操作を行っても、電話機はいままで通り使えます。

⚠ 注意



感電注意

モジュラーケーブル(電話線)の取り外しや接続を行うときは、プラグの端子部分に触れないでください。

感電の原因になります。



発火注意

内蔵のFAXモデムは、一般の電話回線のみ対応しています。一般の電話回線以外に接続しないでください。

故障、発熱の原因になります。

用意するもの



モジュラーケーブル

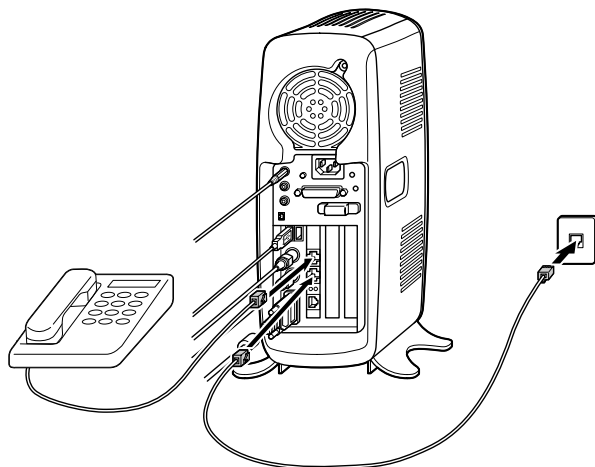
✔ チェック!!

- ・パソコンを電話回線に接続するには、電話回線の接続口がモジュラーコンセントになっている必要があります。
- ・このパソコンを電話回線に接続するためのケーブルは、2mの長さのものが添付されています。添付のモジュラーケーブルでは長さが足りない場合は、電器店などで必要な長さのモジュラーケーブルをお買い求めください。

📖 参照

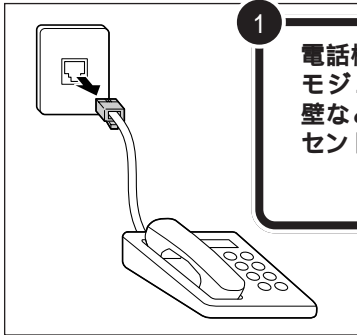
モジュラーコンセント、モジュラーケーブル PART1の「インターネットには、どんな方法でつなぐ？」(p.5)

電話回線への接続のしかた



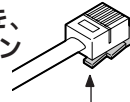
電話機のケーブルをモジュラーコンセントから外して本体に接続します。次に、添付のモジュラーケーブルを使って、本体とモジュラーコンセントを接続します。詳しくは、次ページの手順をご覧ください。

電話機をパソコンにつなぐ



1

電話機につながっている
モジュラーケーブルを、
壁などのモジュラーコン
セントから外す

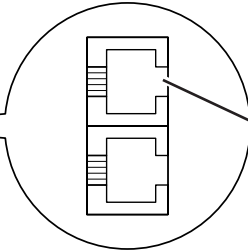
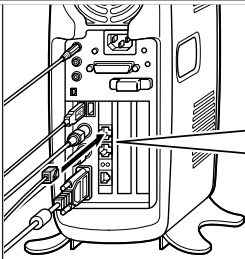


このツメを押さえて取り外す

モジュラーケーブル(電話線)のプラグには、上下のどちらかにツメが付いています。このツメを指でつまんで押さえるようにすると、簡単に抜くことができます。

2

手順1で外した電話機のモジュラーケーブルのプラグを、向きに気をつけて、本体背面の☎の付いたコネクタに差し込む



モジュラーケーブルのツメが右側になるように差し込む

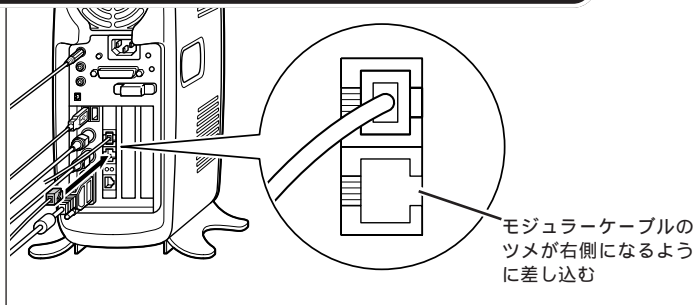
✓チェック!!

品マークの付いたコネクタと間違えないように注意してください。

パソコンを電話回線につなぐ

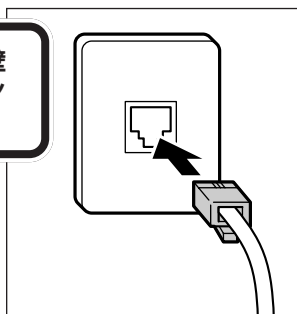
1

添付のモジュラーケーブルのプラグを、向きに気をつけて、本体背面の☐の付いたコネクタに差し込む



2

もう一方のプラグを壁などのモジュラーコンセントに差し込む



本体背面には☐マークの付いたコネクタがあります。このコネクタは、家庭内で複数のパソコンを接続したり、ADSL(エーディーエスエル)やCATV(ケーブルテレビ)などのサービスを利用したりするときに使うものです。ADSLやCATVを利用すると、毎月定額料金で、インターネットに高速で接続できます(別途、接続サービスを行っている会社と契約したり、専用モデムなどの機器が必要です)。

パソコンを電話回線に接続しても、電話機はこれまで通り使うことができます。パソコンの電源が入っていてもいなくても関係ありません。

✓チェック!!

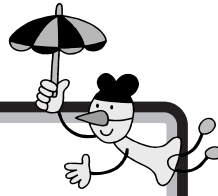
☐マークの付いたコネクタと間違えないように注意してください。

✓チェック!!

パソコンと電話回線をつなぐモジュラーケーブルや、電話機とパソコンをつなぐモジュラーケーブルは、人の通る場所を避けて配線してください。うまく配線できないときは、お近くの電話工事店やパソコンのご購入元などにご相談ください。

📖参照

- ・ ☐マークの付いたコネクタについて 『パソコン機能ガイド』PART2の「LANコネクタ」
- ・ ADSL、CATVについて 『快適パソコン生活Book』、『パソコン機能ガイド』



アースを接続する

パソコン本体の背面にあるアース端子のネジをゆるめて、アース線の端子を取り付けます。それからコンセントのアース端子に接続します。

⚠ 注意



アース線は、絶対にガス管につながないでください。火災の原因になります。



アース線の接続や取り外しを行うときは、必ず本体および周辺機器の電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

感電の原因になります。



用語

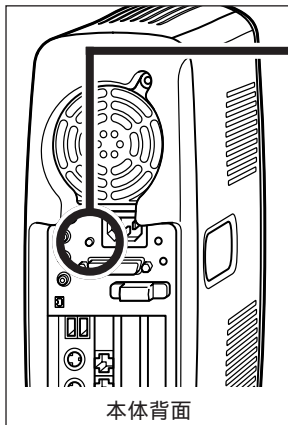
アース線

感電を防止するための電線です。パソコンのアース端子と、コンセントのアース端子をつなぐことで、万一漏電した場合の感電を防止する役目を果たします。安全のために必ず接続してください。

用意するもの



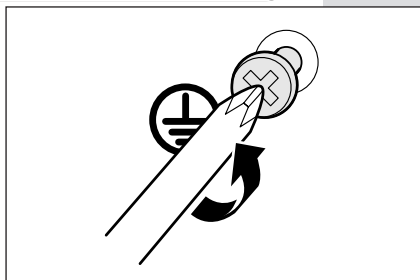
アース線(緑色の電線です。)



本体背面

1

本体背面の⊕の付いたネジをゆるめる

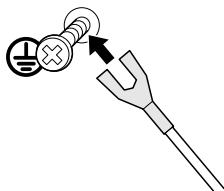


ドライバーはネジに合ったものをお使いください。合わないドライバーを使って無理にネジを回すと、ネジが壊れることがあります。

お使いの機種によっては、ネジの形状が異なる場合があります。

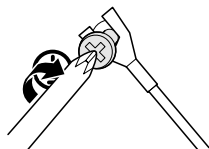
2

アース線の端子を
すき間に差し込む



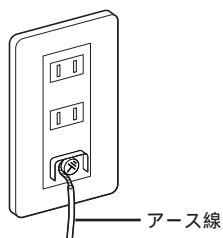
3

ネジをしめる



4

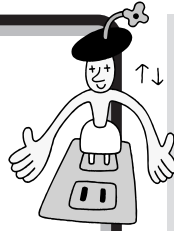
アース線のもう一方をコ
ンセントのアース端子に
接続する



☑️チェック!!

- ・ アース線は水道管につながないで
ください。アースできない場合が
あります。
- ・ アース線は、電話専用のアース端
子に接続しないでください。電話
に雑音が入る場合があります。
- ・ アース端子付きのコンセントが利
用できない場合には、お近くの電
器店など電気工事士の資格を持つ
人にアース端子付きコンセントの
取り付けをご相談ください。

電源ケーブルを接続する



最後に、電源ケーブルを接続します。

⚠ 注意



感電注意

濡れた手で電源ケーブルのプラグを抜き差ししないでください。

感電の原因になります。



発火注意

タコ足配線にしないでください。

タコ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因になります。



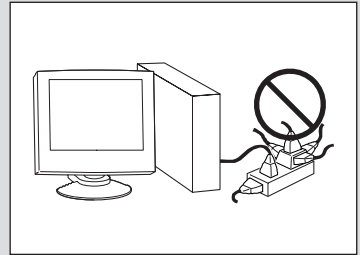
感電注意

電源ケーブルの上には、絶対に重いものをのせないでください。



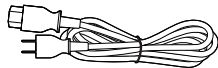
発火注意

ケーブルに傷がついて、感電や火災の原因になります。



用意するもの

パソコン本体用電源ケーブルはパソコンに添付のものをお使いください。



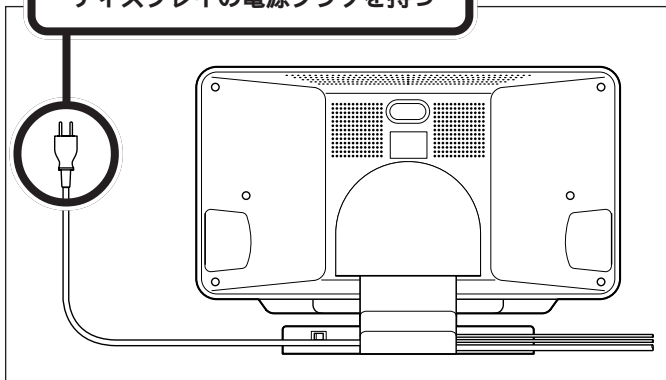
パソコン本体用電源ケーブル

ディスプレイの電源ケーブルを接続する

17 型ワイド液晶ディスプレイの場合

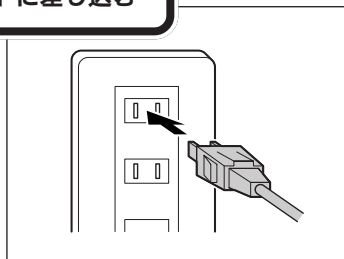
1

ディスプレイの電源プラグを持つ



2

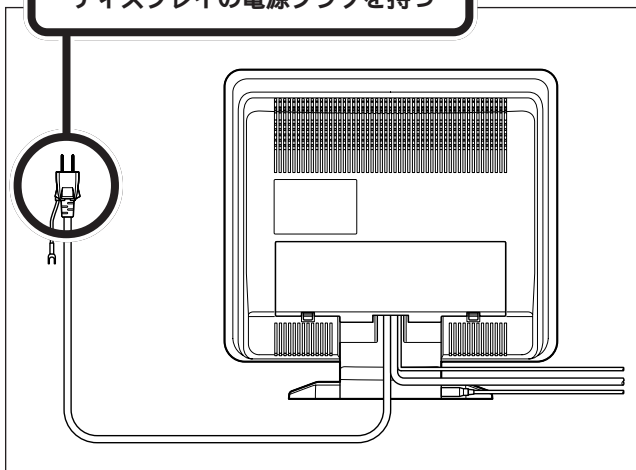
電源ケーブルのもう一方のプラグを壁などのコンセントに差し込む



17 型 / 15 型液晶ディスプレイの場合

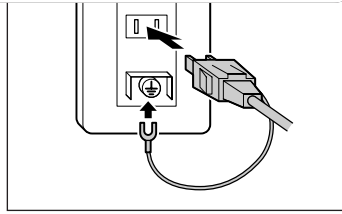
1

ディスプレイの電源プラグを持つ



2

アース線を壁などのコンセントのアース端子に接続し、電源ケーブルのもう一方のプラグをコンセントに差し込む



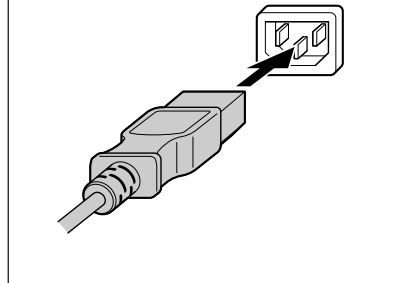
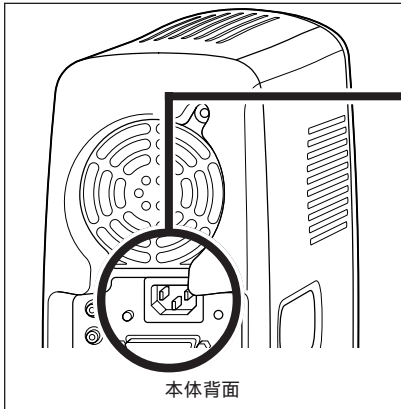
✓チェック!!

アース端子付きコンセントが利用できないときは、お近くの電気店など、電気工事士の資格を持った人にアース端子付きコンセントの取り付けを相談してください。

パソコン本体に電源ケーブルを接続する

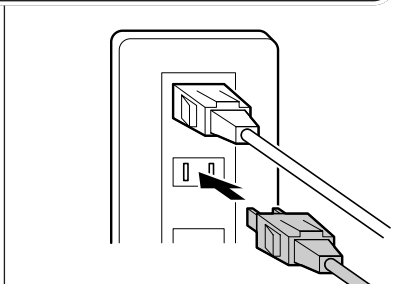
1

電源ケーブルの片方の端を、本体背面のコネクタの奥までしっかり差し込む



2

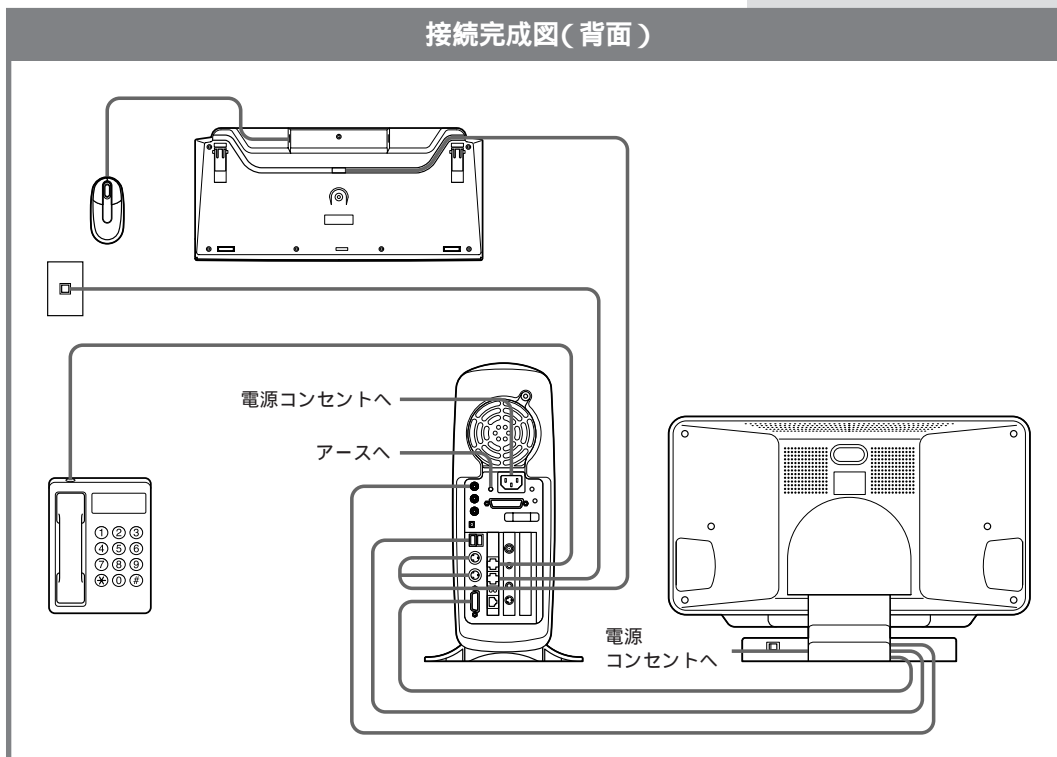
電源ケーブルのもう一方のプラグを壁などのコンセントに差し込む



これで接続は完了です。

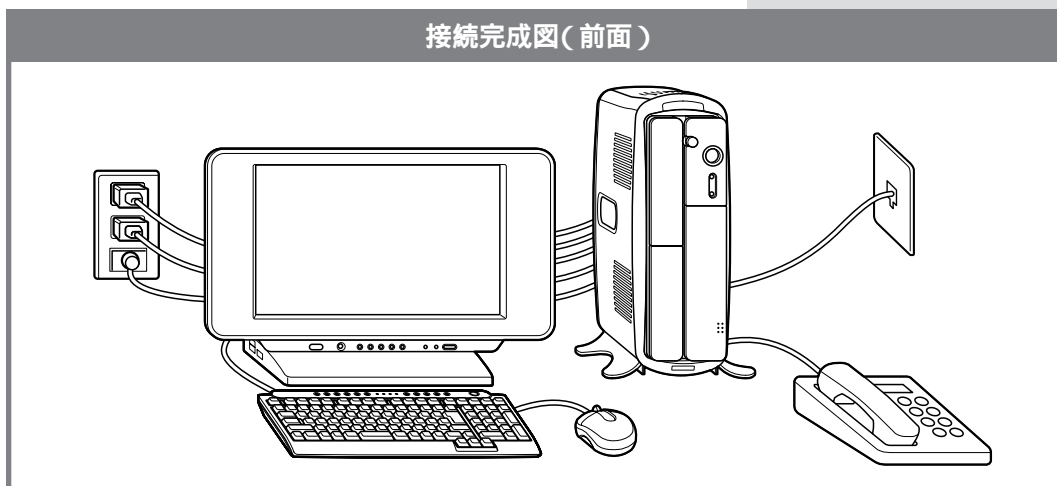
17 型ワイド液晶ディスプレイの場合

接続完成図(背面)



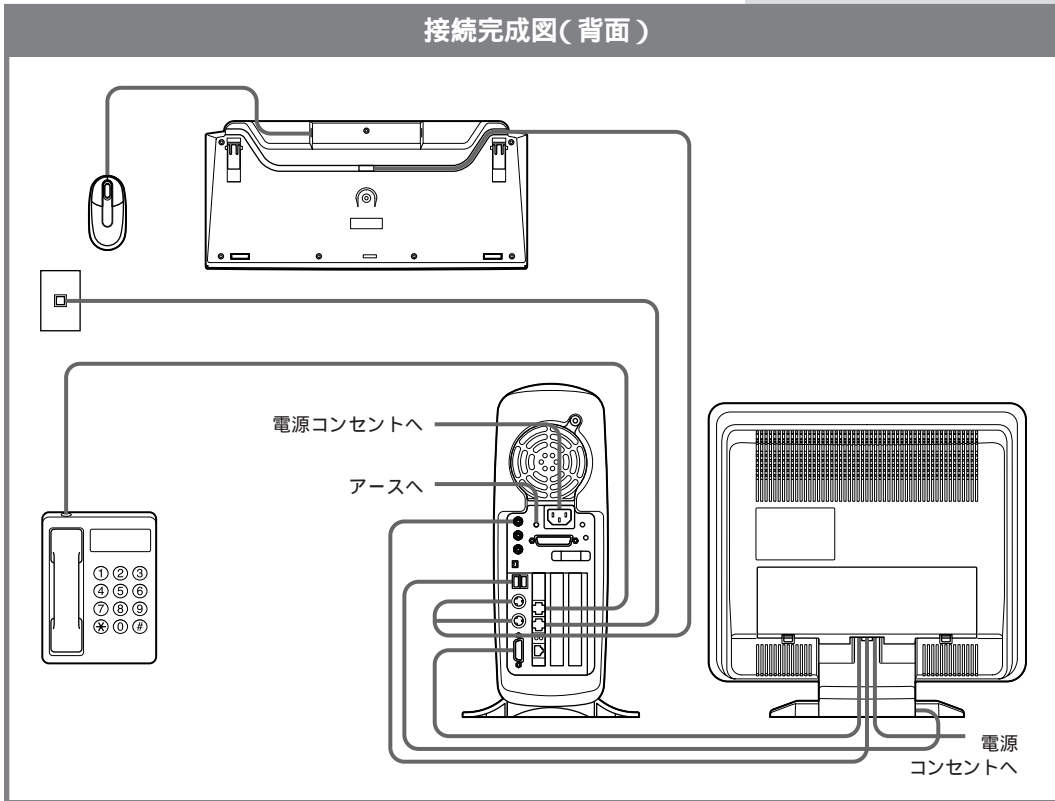
- ・本体背面、キーボードの形状はモデルによって異なります。
- ・TVモデルの場合、この他にリモコンの準備、アンテナ線の接続が必要です。これらの作業は、「PART3 電源を入れてパソコンを使えるようにする」(p.37)のあとで行ってください。詳しくは、『TVモデルガイド』と『リモコン取扱説明書』をご覧ください。

接続完成図(前面)



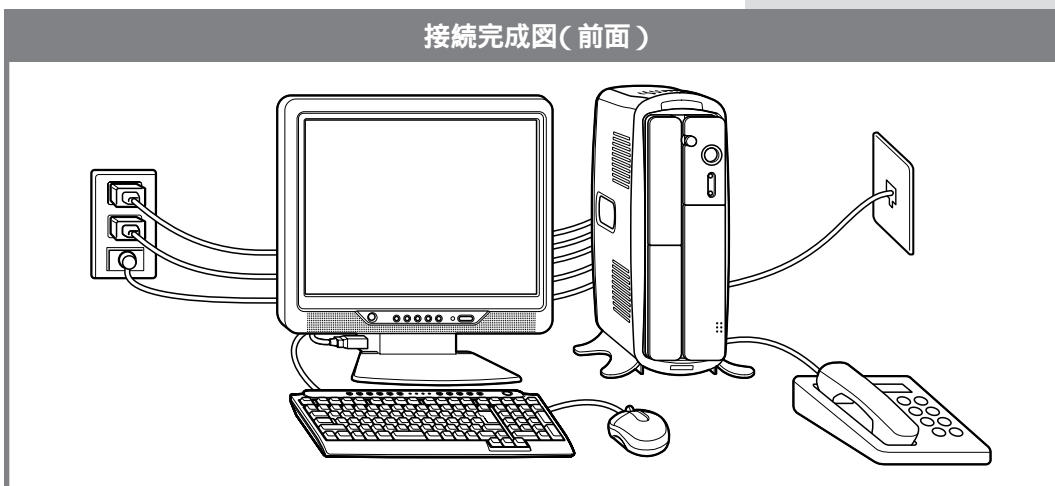
17 型 / 15 型液晶ディスプレイの場合

接続完成図(背面)



- ・ 本体背面、ディスプレイの形状はモデルによって異なります。
- ・ TVモデルの場合、この他にリモコンの準備、アンテナ線の接続が必要です。これらの作業は、「PART3 電源を入れてパソコンをできるようにする」(p.37)のあとで行ってください。詳しくは、『TVモデルガイド』と『リモコン取扱説明書』をご覧ください。

接続完成図(前面)



プリンタなど、周辺機器の接続は、あとから

プリンタや別売の周辺機器がある場合、まだ接続しないでください。このあとの「PART3 電源を入れてパソコンを使えるようにする」の操作を先に完了させる必要があります。そのあとで『パソコン機能ガイド』をご覧ください。接続と設定を行ってください。

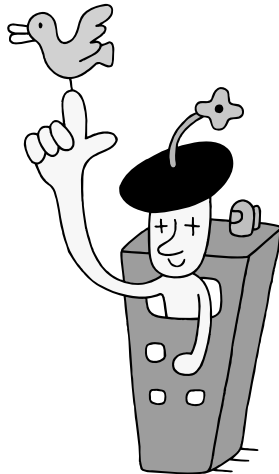
チェック!!

電源ケーブル、電話回線の接続に使ったモジュラーケーブルなどが、人の通る場所がないことを再確認してください。ケーブルを足に引っかけたりすると、パソコンの故障の原因になるだけでなく、思わぬけがをすることもあります。

3

電源を入れて パソコンを使えるようにする

パソコンの接続は終わっていますね。それでは、いよいよ電源を入れます。最初に電源を入れるときは、このパソコンを使えるようにするためのセットアップ作業が必要です。この作業が終わらないと、パソコンは使えるようになりません。このあとの説明をよく読んで、ゆっくり確実に操作してください。





パソコンを セットアップする

ディスプレイ、パソコン本体の順に電源スイッチを押し
ていきます。電源を入れてから、パソコンが使えるよう
になるまで、約 30 分程度かかります。

用語

セットアップ

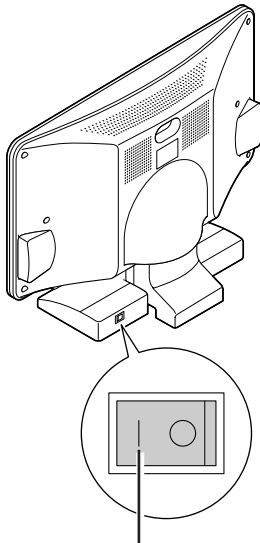
パソコンが使えるようにすること
を、セットアップといいます。セッ
トアップが終わると、インター
ネット、ワープロ、表計算、ゲーム
など、このパソコンの様々な機能
が使えるようになります。

ディスプレイの電源を入れる

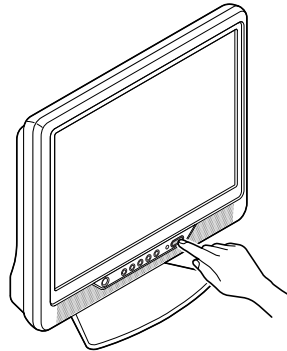
1

ディスプレイの電源スイッチを「**ON**」側に押す、
またはディスプレイ前面の電源スイッチを押す

17 型ワイド液晶ディスプレイ



17 型 / 15 型液晶ディスプレイ



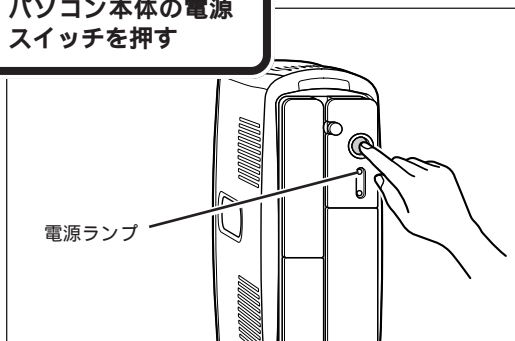
スイッチを「**ON**」側にすると電源が入る

ディスプレイ前面の電源ランプが点灯する

パソコン本体の電源を入れる

1

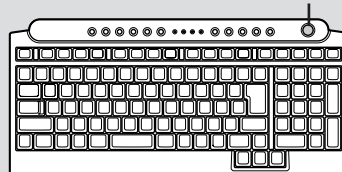
パソコン本体の電源スイッチを押す



パソコン本体の電源ランプが緑色に点灯する

キーボードの電源スイッチを押してパソコン本体の電源を入れることもできます。

キーボードの電源スイッチ



✓チェック!!

電源スイッチを押しても電源ランプが点灯しない場合、電源ケーブルの接続が不完全であることが考えられます。PART2の「電源ケーブルを接続する」(p.31)をご覧ください。

画面が表示されるまで、何分かかかることがあります

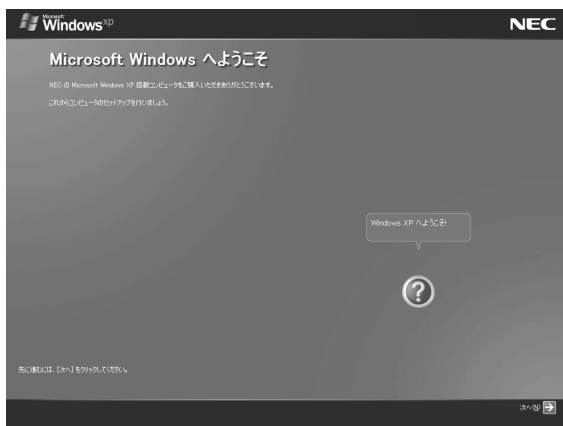
パソコンの電源スイッチを押してから画面が表示されるまでに数分かかることがあります。その間、WindowsのロゴやNECのロゴが表示された後などに、何度か一時的に画面が真っ暗なままになる(約1分～3分程度)ことがあります。故障ではありません。あわてて電源を切ったりせずそのままお待ちください。

操作の途中で電源を切らない!!

p.61までの操作がすべて終わるまでに、約30分かかります。p.61の手順が完了するまでは、絶対に電源を切らないでください。もちろん、電源ケーブルをいきなり抜いたりしてはいけません。パソコンが使えるようになる前に電源を切ると、故障の原因になります。万一、停電やコンセントが抜けたなどの理由で電源が切れてしまった場合は、一度電源ケーブルを抜き、もう一度接続し直した後、電源スイッチを押してください。画面が表示される場合は、セットアップを続けてください。画面が表示されない場合は、ご購入元またはNECにお問い合わせください。

2

次の画面が表示されていることを確認する



パソコンの操作はあわてずに！

パソコンを使っているときに、次の画面に切り替わるまで、少し時間がかかることがよくあります。これは、パソコンの内部で設定などの準備処理が行われているためです。「しばらくお待ちください」といったメッセージや⌚が出ているときは、キーを押したり、マウスのボタンを何度も押ししたりしないようにしてください。



ポイント

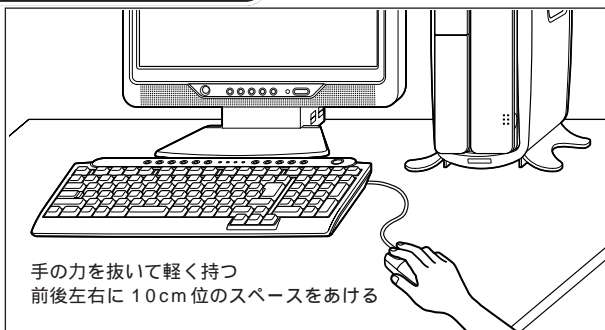
「しばらくお待ちください」といったメッセージや⌚ (砂時計) が表示されているときは、パソコンが内部で処理を行っている。これらが表示されている間は、何も操作せずに待つ。

セットアップ中に困ったときは、画面右下の(?)をクリックするかキーボードの【F1】を押して、表示された項目をクリックしてください。解決のしかたが表示されます。まちがってメッセージを表示してしまった場合は、「表示しない」をクリックしてメッセージを消してください。

マウスを使って操作する

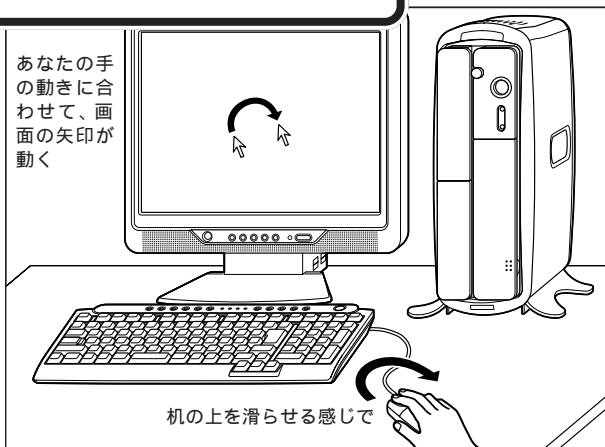
1

右手でマウスを持つ



2

マウスを前後左右に動かしてみる

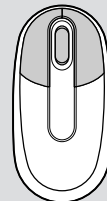


ポイント

マウスは軽く持って、机の上を滑らすように動かす。
マウスの動きに応じて、画面の矢印が動く。

✓チェック!!

マウスの上にある3つのボタンは、まだ押さないでください。



マウスを動かすために、マウスの前後左右に10cm位のスペースをあけておいてください。

マウスは、親指と薬指で軽くつかんで机の上を滑らせるように動かします。肩の力を抜いて、手首だけで動かすようにすることがコツです。

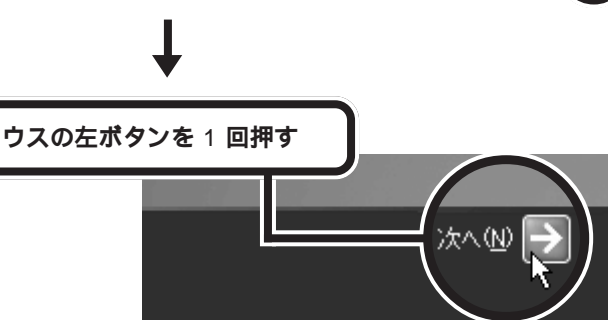
マウスの練習は、「パソコンのいろは」でできます。ここではマウスの動きに合わせて矢印が動くことがわかれば十分です。

📖参照

「パソコンのいろは」について
PART4の「パソコンの基本操作を学ぶ」(p.78)



3 矢印を → に合わせて、

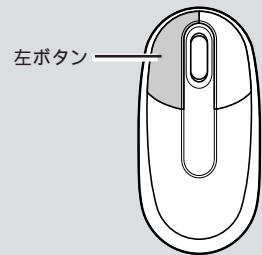


4 マウスの左ボタンを 1 回押す

用語

クリック

画面の文字や絵などに矢印を合わせ、マウスの左ボタンを 1 回押す操作を「クリック」といいます。「クリック」は、マウスを使うときの最も基本的な操作方法なので、このあとの手順でも同じ操作が何度も出てきます。しっかりマスターしてください。



使用許諾契約に同意する

1

「使用許諾契約」の内容を確認する



使用許諾契約とは？

このパソコンを使えるようにするには、パソコンに入っているソフトウェアを違法にコピーして他人に渡したりしないという契約に同意しなければなりません。同意していただけない場合は、このパソコンを使うことができません。

契約書の文章が表示された欄の右に▼(または▽)があります。この▼(または▽)の上に矢印を合わせてクリックすると、続きを読むことができます。このように、画面に内容の一部だけが表示されている場合に、表示する部分を移動させることを「スクロール」と呼びます。

2

記載内容に同意する場合は、「同意します」の左にある
 に矢印を合わせる
 の内側に矢印の先端が来るようにする



3

ここでクリックする
 (マウスの左ボタンを1回押す)

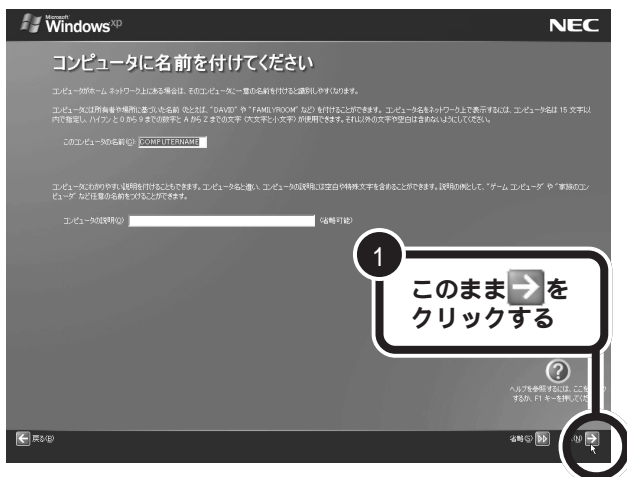
同意します(Y) 同意しません(N)



4

→ に矢印を合わせて、
 クリックする

コンピュータに名前を付ける



この後の手順は、お使いのモデルによって異なります。お使いのモデルを確認して、あてはまるページへ進んでください。

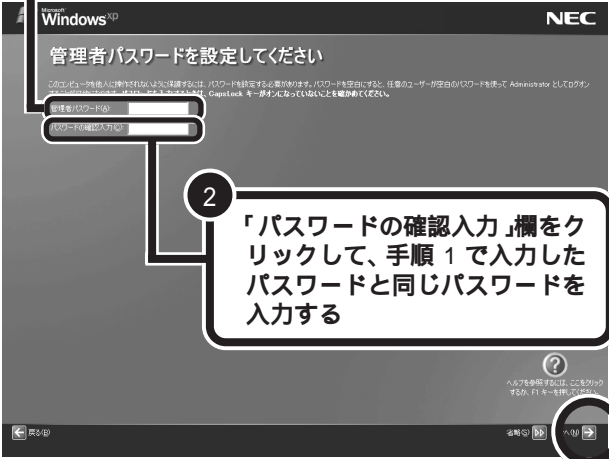
Windows XP Home Edition モデルの場合 「インターネットに接続する方法を指定する (p.46)」へ進む

Windows XP Professional モデルの場合 次の「管理者パスワードを設定する (Windows XP Professional モデルのみ)」へ進む

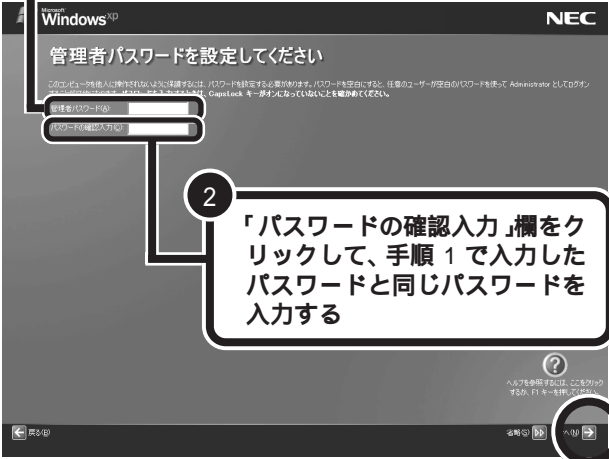
- ・ 文字入力に慣れていない場合は、ここでコンピュータ名をつけてもかまいません。コンピュータ名を入力するときは、半角英数字を使用してください。パソコンが何台があるなら「PC1」、「PC2」といった感じに。思いつかなければ「VALUESTAR」としてください。
- ・ コンピュータ名に数字を使うときは、キーボードの「NumLock」ランプが点灯していることを確認してください。点灯していないときは、キーボードの【NumLock】を押してください。
- ・ コンピュータ名はセットアップ後に変更することもできます。変更の方法は、Windows の「ヘルプとサポート」で「コンピュータ名」で検索し、「コンピュータ名を変更する」をご覧ください。

管理者パスワードを設定する (Windows XP Professional モデルのみ)

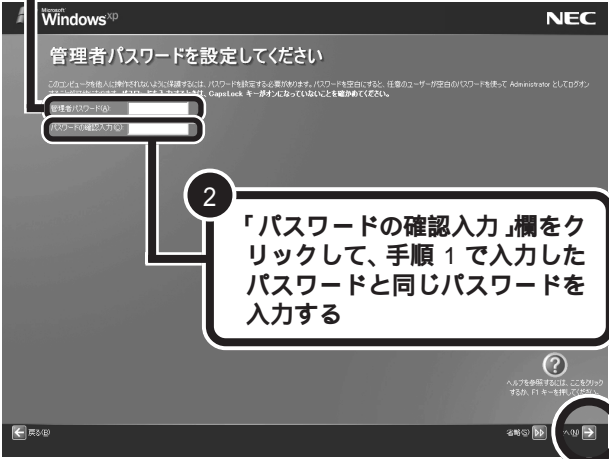
1 「管理者パスワード」欄をクリックして、管理者パスワードを入力する




2 「パスワードの確認入力」欄をクリックして、手順 1 で入力したパスワードと同じパスワードを入力する




3 → をクリックする

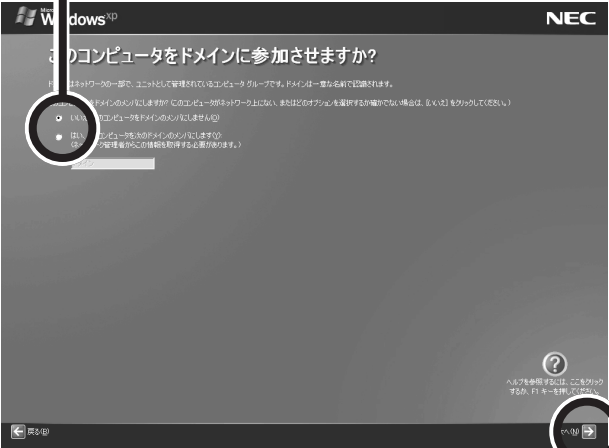


- ・パスワードは覚えやすく、忘れないようなものにしてください。
- ・パスワードには、大文字/小文字の区別があります。
- ・パスワードに数字を使うときは、キーボードの  のランプが点灯していることを確認してください。点灯していないときは、キーボードの【NumLock】を押してください。
- ・入力したパスワードは「 」で表示されます。
- ・パスワードはセットアップ後に変更することもできます。変更の方法は、Windows の「ヘルプとサポート」で「パスワード」で検索し、「パスワードを変更する」をご覧ください。

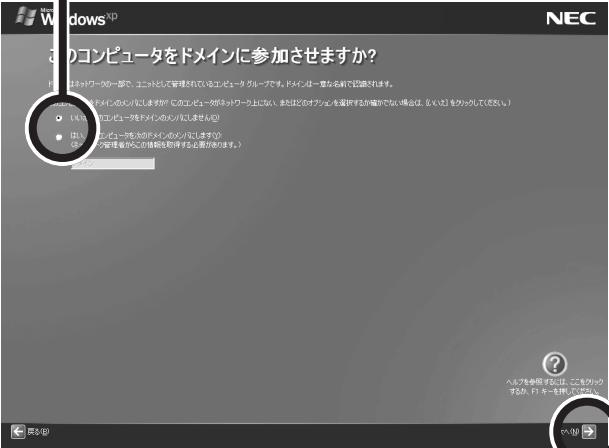
ドメインの参加をキャンセルする (Windows XP Professional モデルのみ)

「このコンピュータをドメインに参加させますか？」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。画面が表示されない場合は、次の「インターネットに接続する方法を指定する」に進んでください。

1 「いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません」の左が  になっていることを確認する



2 → をクリックする



コンピュータをドメインに参加させる場合は、セットアップ完了後に設定してください。設定方法については、Windowsの「ヘルプとサポート」で「ドメイン」で検索し、「ドメインに参加する」をご覧ください。

インターネットに接続する方法を指定する

「インターネット接続が選択されませんでした」または「インターネットに接続する方法を指定してください。」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。画面が表示されない場合は、次の「ユーザー登録をキャンセルする」に進んでください。



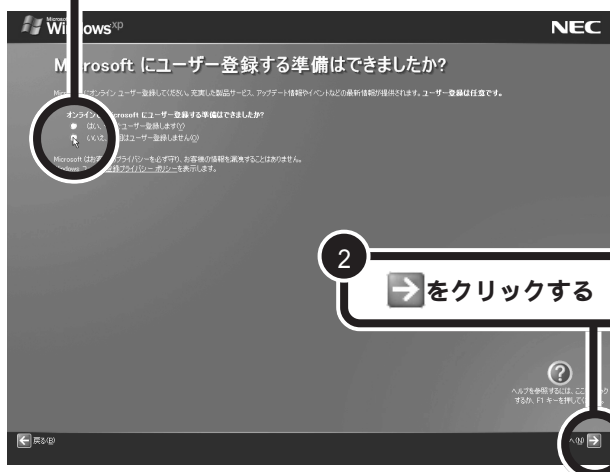
1 ▶▶ (省略) をクリックする

インターネットに接続する方法は、セットアップが終わった後で設定することもできます。詳しくは、「 ばそガイド」-「インターネットと電子メールをはじめよう」-「インターネットをはじめよう」-「インターネットに接続しよう」をご覧ください。

ユーザー登録をキャンセルする

1 「いいえ、今回はユーザー登録しません」の左にある の中に矢印の先端を合わせ、クリックする

「いいえ、今回はユーザー登録しません」の左の が になる



2 → をクリックする

ユーザー登録はセットアップが終わった後で、「ユーザー登録ウィザード」で行うこともできます。詳しくは、Windowsの「ヘルプとサポート」で「ユーザー登録」で検索し、「オンラインユーザー登録を使用する」をご覧ください。

チェック!!

「いいえ、今回はユーザー登録しません」の左にある をクリックしないで、 をクリックしてしまった場合は、次の画面で をクリックしてやり直してください。

インターネットアクセスのセットアップをキャンセルする

「今すぐインターネットアクセスのセットアップを行いますか?」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。画面が表示されない場合は次の「コンピュータを使うユーザーを指定する」に進んでください。

1

「いいえ、今回はインターネットに接続しません」の左にある の中に矢印の先端を合わせ、クリックする

「いいえ、今回はインターネットに接続しません」の左の が になる

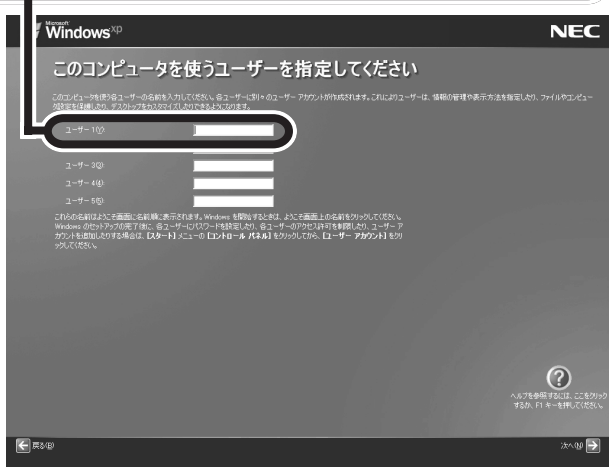


コンピュータを使うユーザーを指定する

1

「ユーザー 1」欄にカーソル(|)が点滅していることを確認する

点滅していないときは、「ユーザー 1」欄をクリックする。







2

キーボードから名前を入力する

ここでは、まだ文字入力に慣れていない方のために日本語入力をオフの状態にしてローマ字で入力する手順を説明します。

【例】

「mita」と入力する場合

日本語入力がオフの状態では、キーボードから     の順でキーを押す。

入力を間違えたら

- ・カーソルの左側の文字を消すには:【BackSpace】
- ・カーソルの右側の文字を消すには:【Delete】
- ・カーソルを動かすには:【 】【 】
- ・キーを押しても文字が入力されないときは:
入力欄にカーソル「 | 」が表示されているかどうか確認してください。
表示されていないときは、入力欄をクリックしてください。

3

入力したユーザー名を下の欄に控える

このパソコンを再セットアップする時に必要になりますので、入力したユーザー名は必ず控えておいてください。

ユーザー名:


✓チェック!!

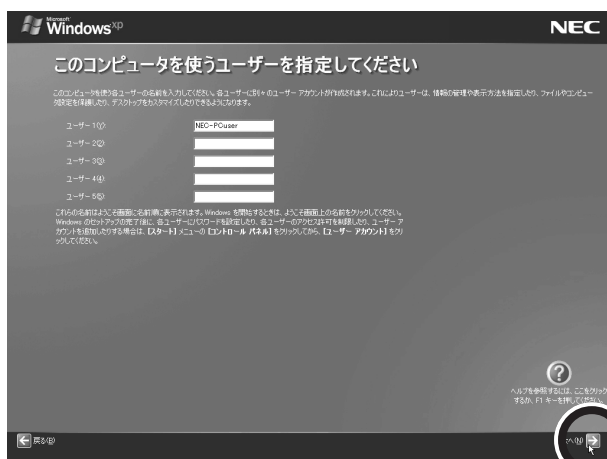
- ・ここでは「ユーザー 1」のみ入力してください。ユーザー名は後で追加や変更ができます。詳しくは、「このパソコンを使うユーザーを切り替える」(p.68)または、Windowsの「ヘルプとサポート」(p.75)をご覧ください。
- ・ここで複数のユーザーを登録すると、Windowsを再起動したときに、ユーザー選択の画面が表示されるようになります。セットアップが終了するまで同じユーザーを選んでください。

日本語入力のオンとオフは、キーボードの【半角/全角】を押して切り替えることができます。このとき、日本語入力ツールの表示は次のようになります。



「A」と表示されているときは英数字で、「あ」と表示されているときはかなで入力されます。

ユーザー名に数字を使うときは、キーボードの  のランプが点灯していることを確認してください。点灯していないときは、キーボードの【NumLock】を押してください。



4

→をクリックする

パソコンを使う準備をする



1

→をクリックする

2

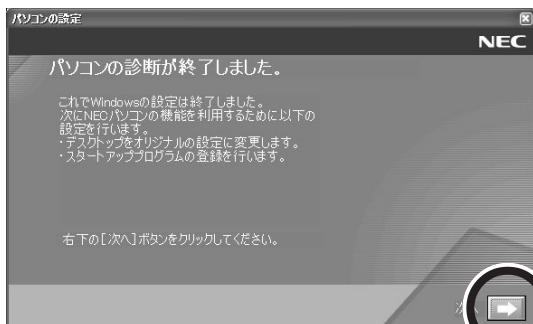
次の画面が出るまで待つ

「完了」をクリックすると、Windows が再起動します。再起動中、画面が 2 ~ 3 分ほど真っ暗な状態が続きますが、問題ありません。電源を切らずにそのままお待ちください。Windows の再起動後、「パソコンの設定」画面が表示されます。

**まだセットアップは完了していません。
続けて、次の手順へ進んでください。**

3

下の画面が表示されていることを確認する



4

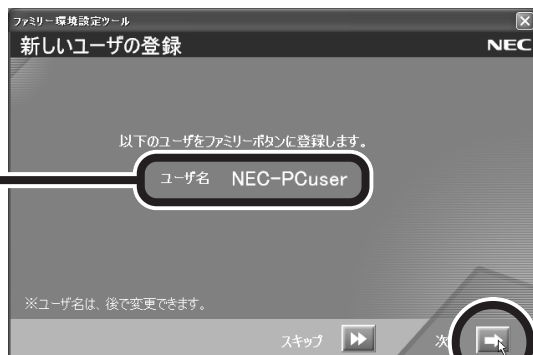
→をクリックする

ファミリーボタンを設定する(ファミリーボタン付きキーボード添付モデルのみ)

「新しいユーザの登録」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。画面が表示されない場合は次の「121 ポップリンクを設定する」に進んでください。

1

P.48の「コンピュータを使うユーザーを指定する」で設定したユーザー名が表示されていることを確認する



2

→をクリックする

この画面に表示されているユーザーが、「ファミリー環境設定ツール」の管理者となります。管理者の権限は、設定変更できません。



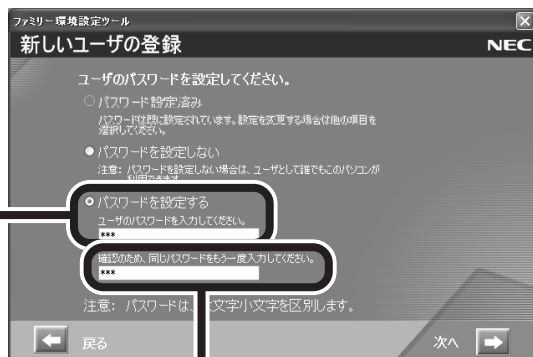
↓ 次の画面が表示される



3 ♠の左が☑になっていることを確認する

↓ 次の画面が表示される

5 「パスワードを設定する」の左が☑になっていることを確認して、「ユーザのパスワードを入力してください。」の下の欄をクリックして、パスワードを入力する



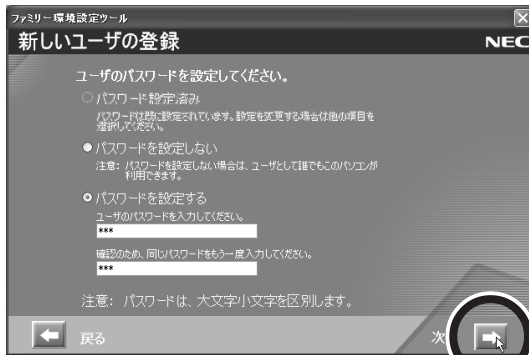
6 「確認のため、同じパスワードをもう一度入力してください。」の下の欄をクリックして、もう一度同じパスワードを入力する

7 入力したパスワードを下の欄に控える

パスワード:

- ・パスワードは覚えやすく、忘れないようなものにしてください。
- ・パスワードを入力するときは、半角英数字を使ってください。
- ・パスワードには、大文字/小文字の区別があります。
- ・パスワードに数字を使うときは、キーボードの【NumLock】のランプが点灯していることを確認してください。点灯していないときは、キーボードの【NumLock】を押してください。
- ・入力したパスワードは「*」で表示されます。

テレビ番組の録画予約(TVモデルのみ)や自動メール受信機能を利用するときなどには、パスワードが必要です。



8

→をクリックする

↓ 次の画面が表示される



9

登録した内容を確認して、
→をクリックする

ここでユーザーを登録するファミリーボタンは1つだけです。残りのファミリーボタンへのユーザー登録は、セットアップが終わった後で、「ファミリー環境設定ツール」を使って行うことができます。

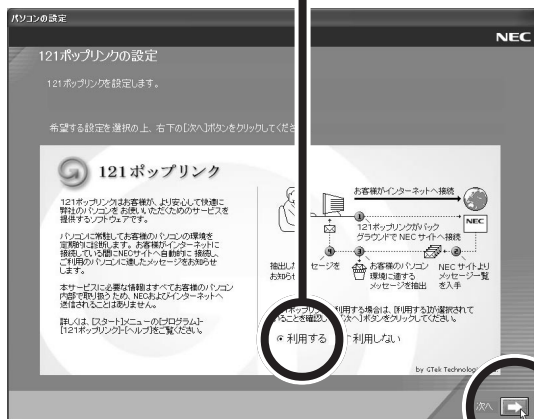
📖 参照

ファミリー環境設定ツールについて
📖 「ばそガイド」-「パソコンの設定」-「ユーザーの切り替え」-「ファミリー環境設定ツール」または、「ファミリー環境設定ツール」のヘルプ

121 ポップリンクを設定する

1

「利用する」の左が☑になっていることを確認する

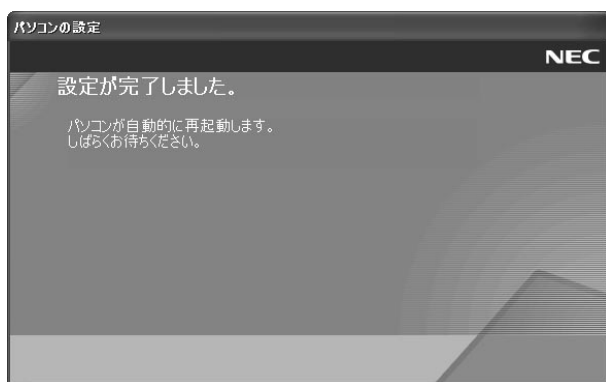


2

をクリックする

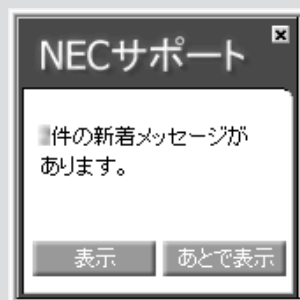


次の画面が表示される



しばらくするとこの画面が消えて、パソコンが自動的に再起動します。何も操作せずに待ってください。

ここで「利用する」を選ぶと、インターネットで接続できるようになった後で、お使いのパソコンに適した最新情報が NEC から定期的にインターネット経由で届くようになります。



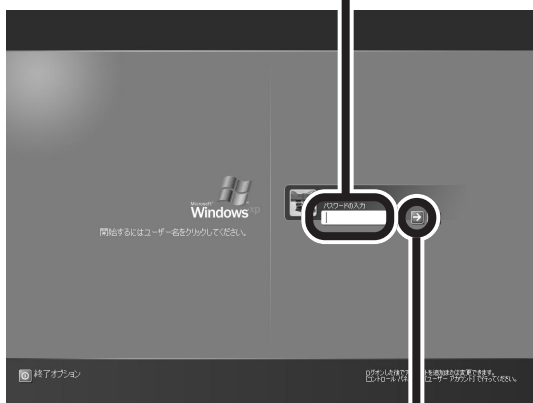
121 ポップリンクの設定は、セットアップ後に変更することもできます。詳しくは、「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」をご覧ください。

左の画面が表示されている間も、何も操作せずにお待ちください。モデルによっては消えるまで数分かかることがあります。

下の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。画面が表示されない場合は次の「正しくセットアップできたかを確認する」に進んでください。

3

P.50の「ファミリーボタンを設定する(ファミリーボタン付きキーボード添付モデルのみ)」で設定したパスワードを入力する



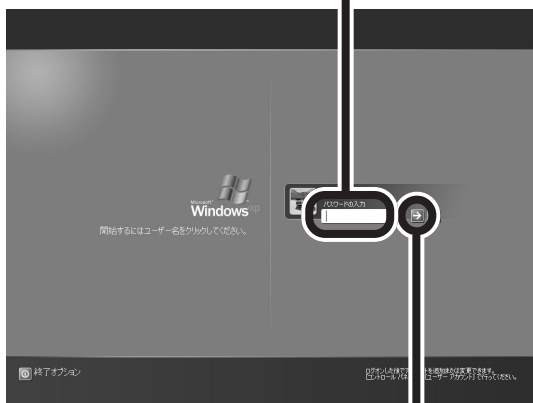
4

→をクリックする

しばらくするとパソコンが自動的に再起動します。何も操作せずに待ってください。

5

P.50の「ファミリーボタンを設定する(ファミリーボタン付きキーボード添付モデルのみ)」で設定したパスワードを入力する






6

→をクリックする

パスワードを設定すると左の画面が表示されます。

✓チェック!!

「パスワード入力」欄が表示されなくなった場合は、 ユーザーアカウントの画像)をクリックすると表示されます。

- ・パスワードには、大文字/小文字の区別があります。
- ・パスワードに数字を使うときは、キーボードののランプが点灯していることを確認してください。点灯していないときは、キーボードの【NumLock】を押してください。
- ・入力したパスワードは「」で表示されます。

正しくセットアップできたかを確認する

1

下の画面が表示されていることを確認する



モデルによって、表示される画面は異なります。

この画面が表示されれば、正しくセットアップが行われています。

2

パソコンの「日付と時刻」の設定が正しいかを確認する



画面右下のここに(矢印)を持ってくると日付が表示されます。

時刻は画面の右下に表示されます。

日付と時刻が正しくない場合は、設定し直してください。

これでセットアップの作業は完了です。

次回から、パソコンの電源を入れると、1～2分後には、いつもこの画面が表示されるようになります。この画面全体をデスクトップといいます。デスクトップには、いろいろなものが表示されていますがパソコンに慣れていない人は、まだ画面をクリックしたりしないで、まずは、どんな物があるか見てみましょう。

ユーザーパスワードの設定をしたり、複数のユーザーを登録したりすると、Windows起動時に、ユーザー選択の画面が表示されるようになります。この場合は、起動するユーザーを選択し、必要であればパスワードを入力してください。



参照

デスクトップ PART4の「デスクトップってなに？」(p.72)

参照

日付と時刻の設定方法 「パソコンガイド」-「トラブル解決Q&A」-「よくある質問」

他のユーザーを登録する(ファミリーボタン付きキーボードの場合)

このパソコンに複数のユーザーを登録すると、キーボードのファミリーボタンを押すだけでその人個人の設定に切り替えることができます。

他のユーザーを追加する場合や、登録した内容(名前、パスワードなど)を変更する場合は「ファミリー環境設定ツール」を使います。詳しくは、「スタート」-「すべてのプログラム」-「ファミリー環境設定ツール」-「ファミリー環境設定ツール ヘルプ」、『快適パソコン生活 Book』や「DVD ステーション」の「ホップ編 家族みんなで使おう! パソコンが4台あるみたい」をご覧ください。

また、他のユーザーを追加した場合は、「スタート」-「コントロールパネル」-「ユーザーアカウント」の一覧にも反映されません。

必要に応じて、パソコンを守る設定を行う

このパソコンには、プログラムやデータを守るためのソフトが添付されています。Norton AntiVirus(ノートン アンチウイルス)は、パソコンにコンピュータウイルス(パソコンの動作に悪影響のある不正なプログラム)がひそんでいないかチェックするソフトです。PCGATE Personal(ピーシーゲート パーソナル)はインターネットからの不正アクセスからパソコンを守るためのセキュリティソフトです。必要に応じて、これらのソフトの設定を行ってください。

必要に応じて、パソコンのデータを移動する

パソコンを買い換えたときなどは、今まで使っていたパソコンからこのパソコンへデータを移動させると便利です。「バックアップ-NX」の「移行ユーティリティ」を使うと、このパソコンへのデータ移動が簡単に行えます。詳しくは、『パソコンガイド』-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」-「パソコンのデータ移動」をご覧ください。

最新のウイルスに備えてウイルス定義ファイルを更新する

このパソコンでは、はじめてNorton AntiVirusを起動した日から90日間、無料でNorton AntiVirusの更新サービスを受けられます。更新サービスの利用中は、「LiveUpdate」機能を使って、ウイルス定義ファイルを最新のものに更新できます。新種のウイルスに対応するために、必ず更新するように心がけてください。ウイルス定義ファイルの更新について詳しくは、『パソコンガイド』-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」-「Norton AntiVirus」をご覧ください。

参照

Norton AntiVirus、PCGATE Personal について、『パソコンガイド』-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

チェック!!

2台以上のパソコンをネットワーク接続している場合やネットワークプリンタを接続している場合は、PCGATE Personalの設定を変更する必要があります。

詳しくは、「PCGATE Personal」のヘルプの「設定方法」-「コンピュータのローカルゾーンを追加する方法」をご覧ください。

大切なデータは、バックアップをとる

パソコンのデータが保存されているハードディスクは、ちょっとした衝撃によって壊れたり、長い間使いつづけているうちに突然動かなくなることがあります。このとき、ハードディスクを交換したり、再セットアップすることで、パソコンを購入時の状態に戻すことはできますが、自分で作ったデータは元に戻すことはできません。万一のアクシデントに備えて、自分が作った大事なデータは、必ずバックアップをとるように心がけてください。なお、「バックアップ-NX」を使ってDドライブにデータを保存すると、ハードディスクが壊れたときにデータを元に戻すことができなくなるため、「RecordNow DX」を使って、別売のCD-Rなどにバックアップしたデータを保存することをおすすめします。


また、トラブルがどうしても解決できないときに行う「再セットアップ」は、ハードディスクにある再セットアップ用データを使って行いますが、ハードディスクが故障してしまうと「再セットアップ」すらできなくなります。このような事態に備えて、「再セットアップCD-ROM作成」ツールを使って、再セットアップ用データを別売のCD-Rなどに移しておく(「再セットアップ用CD-ROM」を作っておく)ことをおすすめします。



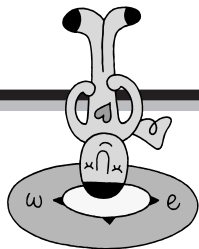
バックアップ

万一、データが消えてしまっても元に戻せるように、他のドライブやメディア(CD-R/RWなど)にデータを複製しておくこと。



- ・「バックアップ-NX」、「RecordNow DX」について  「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」
- ・再セットアップ用CD-ROMを作成する 『困ったときのQ&A』PART2の「再セットアップ用CD-ROMから再セットアップする」

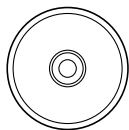
Office XP を 使う準備をする



Office XPモデルの場合は、次に「Office XP Service Pack」をインストールします。

用意するもの

「Microsoft Office XP Personal」パッケージに入っています。



「Microsoft Office XP Personal」CD-ROM

1

「Microsoft Office XP Service Pack」
フォルダをダブルクリックする



↓ 次の画面が表示される



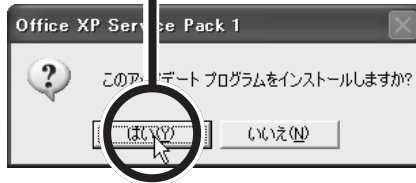
「Microsoft Office XP Service Pack 1」アイコン
をダブルクリックする

「Office XP Service Pack」とは、Office XP にいくつかの機能を追加するためのソフトウェアです。詳しくはマイクロソフトのホームページをご覧ください。

「Office XP Service Pack 1」について
<http://www.microsoft.com/japan/office/downloads/xpsp1/>

「Office XP Service Pack 2」について
<http://www.microsoft.com/japan/office/downloads/xpsp2/>

3 「はい」をクリックする



4 「使用許諾契約」画面の内容を確認し、記載内容に同意のうえ「はい」をクリックする

インストールがはじまります。
インストールには数分かかることがあります。しばらくお待ちください。

5 下の画面が表示された場合は、「Microsoft Office XP Personal」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットし、「OK」をクリックする



↓ 次の画面が表示される



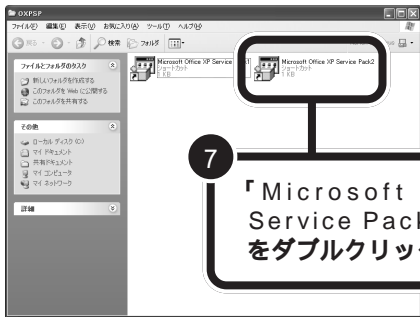
6 「OK」をクリックする

続けて、「Microsoft® Office XP Service Pack 2」をインストールします。

契約書の文書が表示された欄の右に▼(または▽)があります。この▼(または▽)の上に矢印を合わせてクリックすると、続きを読むことができます。

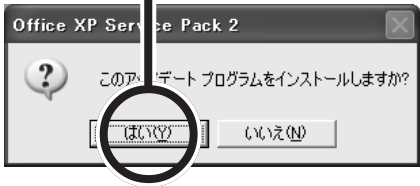
参照

CD-ROMのセットのしかた、取り出し方 PART4の「CD-ROMの入れ方と出し方」(p.85)



7 「Microsoft Office XP Service Pack 2」アイコンをダブルクリックする

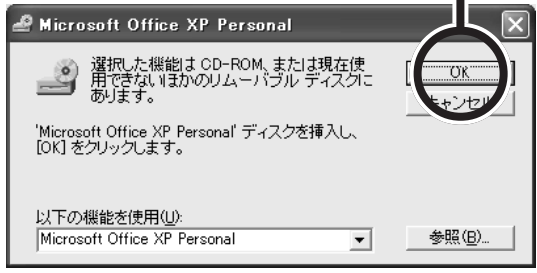
8 「はい」をクリックする



9 「使用許諾契約」画面の内容を確認し、記載内容に同意のうえ「はい」をクリックする

インストールがはじまります。
インストールには数分かかることがあります。しばらくお待ちください。

10 下の画面が表示された場合は、「Microsoft Office XP Personal」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットし、「OK」をクリックする



↓ 次の画面が表示される



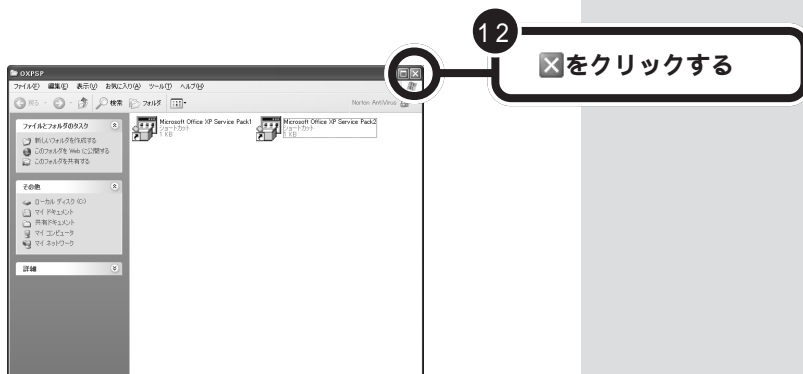
11 「OK」をクリックする

✓ **チェック!!**

「Microsoft® Office XP Service Pack 2」のインストールは、必ず「Microsoft Office XP Service Pack 1」のインストールが完了してから行ってください。

📖 参照

CD-ROMのセットのしかた、取り出し方 PART4の「CD-ROMの入れ方と出し方」(p.85)



13 「Microsoft Office XP Personal」CD-ROM を CD/DVD ドライブにセットしている場合は、CD-ROM を取り出す

これで Office XP を使う準備ができました。

お客様登録を行う



NECでは、サービス・サポートでの「121(ワン・トゥ・ワン)」= お客様一人一人に向き合う」を実現するため、お客様登録をおすすめしています。

お客様登録をしていただくことにより、ご登録内容をもとに、お客様一人一人にあわせたサービス・サポートを提供いたします。例えば、121コンタクトセンターでは、お客様がお持ちの商品や、以前のお問い合わせ内容などを対応員が把握したうえ、お客様一人一人のニーズや状況に沿った適切なアドバイスをさせていただきます。

下記の方法からいずれか一つをお選びください。

登録料、会費は無料です。

詳しくは『お客様登録ガイド』・「お客様登録申込書」をご覧ください。

1. インターネットで登録する

インターネットに接続して、NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」のマイアカウント(<http://121ware.com/my/>)から登録していただく方法です。オリジナル特典が充実しています。

2. 「NEC オンラインお客様登録」で登録する

専用のソフトウェア「NECオンラインお客様登録」を使って登録する方法です。登録はフリーコールで行われますので、通信料金はかかりません。

ISDN・ADSL・CATV・光ファイバー等の回線および携帯電話・PHSの接続では、オンライン登録ができませんので、インターネットまたはお客様登録申込書にてご登録ください。

3. 「お客様登録申込書」で登録する

専用のハガキまたはFAXを使って登録する方法です。

Eメールアドレスを登録すると、ご登録いただいた情報をもとに、ご利用製品のサポート情報、新商品情報(商品広告など含む)、講習会やキャンペーンのご案内など、お客様に適した情報をタイムリーにお送りします。毎週お届けしているメールマガジン「NEC121wareニュース」は、あなたのデジタルライフを広げる情報が満載です。是非ご利用ください。

携帯電話・FAXのメールアドレスのご登録はご遠慮ください。

✓チェック!!

- ・NEC121コンタクトセンターに技術的なお問い合わせをする際には、「お客様登録番号」が必要となります。あらかじめ登録しておくとう安心です。
- ・「お客様登録番号」は、インターネットで登録された場合は、「121ware.com」の「マイアカウント」に表示されます。「NECオンラインお客様登録」または「お客様登録申込書」で登録された場合は、Eメールまたは郵送にてお知らせしています。

✓チェック!!

- ・121wareは、キーボードの【121ware】ボタンを押して見るができます。
- ・パソコンにはじめて触れる方や文字入力に自信のない方は、このパソコンに入っている学習ソフト「パソコンのいろは」で文字入力を練習してから、登録することをおすすめします。

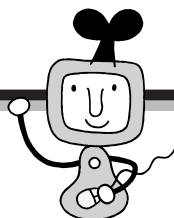
📖参照

- ・「121ware.com」について『121wareガイドブック』
- ・「パソコンのいろは」の使い方PART4の「パソコンの基本操作を学ぶ」(p.78)
- ・インターネットに接続する方法
📎「ばそガイド」-「インターネットと電子メールをはじめよう」-「インターネットをはじめよう」-「インターネットに接続しよう」

これで、パソコンの準備はOK!

一息いれたら次のページに進んで、正しい電源の入れ方と切り方を覚えておきましょう。

電源の入れ方と切り方



正しい電源の入れ方と切り方を、覚えておきましょう。大切なデータやパソコンを守るために、正しい手順で操作してください。

電源を入れる

1

ディスプレイの電源ランプを確認する

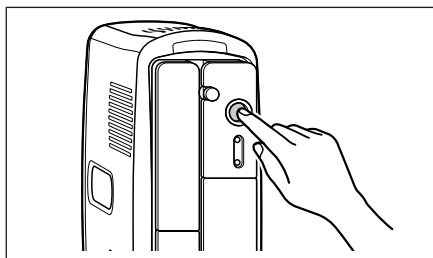
- ・ディスプレイの電源ランプが点灯していたら、ディスプレイの電源は入っています。次の手順に進んで、他の機器やパソコンの電源を入れてください。
- ・ディスプレイの電源ランプが点灯していなかったら、ディスプレイの電源が入っていません。まずディスプレイの電源スイッチを押して電源を入れてください。

2

他の周辺機器を接続している場合は、それらの電源を入れる

3

パソコン本体の電源スイッチを押して、パソコン本体の電源を入れる



✓チェック!!

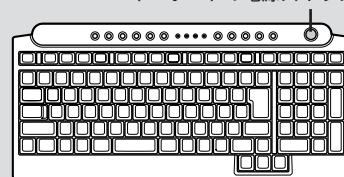
電源を入れる操作は、電源が切れてから5秒以上の間隔を空けて行ってください。

📖参照

電源スイッチを押しても電源が入らない場合 『困ったときのQ & A』 PART1の「電源のオン/オフ」

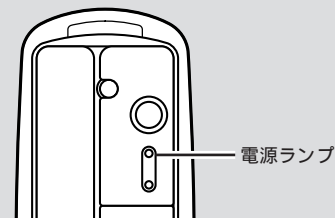
キーボードの電源スイッチを押してパソコン本体の電源を入れることもできます。

キーボードの電源スイッチ



キーボードの形状は、モデルによって異なります。

パソコン本体の電源が入っているときには、電源ランプが緑色に点灯します。



↓ 1 ~ 2 分後に次の画面が表示される



モデルによって、表示される画面は異なります。

ユーザーパスワードの設定をしたり、複数のユーザーを登録したりすると、Windows起動時に、ユーザー選択の画面が表示されるようになります。この場合は、起動するユーザーを選択し、必要であればパスワードを入力してください。



電源を切る

パソコンの内部には突然電源を切ってしまうと具合が悪い部品やアプリケーションも入っています。次の手順にしたがって電源を切ると、これらの部品やアプリケーションの動作終了を自動的にチェックして、安全に電源を切ることができます。

1

画面左下にある「スタート」をクリックする



↓ スタートメニューが表示される



2

「終了オプション」をクリックする



チェック!

電源を切る前にデータを保存し、アプリケーションを終了しておいてください。

電源を切るときは、電源スイッチを押さずに、ここで説明する手順で操作することをおすすめします。

キーボードやマウスの操作ができなくなったなど、左の方法で電源が切れないときは、電源スイッチを4秒以上押し続けることで電源を切ることができます。ただしパソコンに負担がかかるので通常はつかわないでください。

用語

スタートメニュー

画面左下にある「スタート」(「スタート」ボタンと呼びます)に矢印を合わせ、マウスの左ボタンを1回押すと、スタートメニューが表示されます。スタートメニューから「終了オプション」を選ぶと、パソコンの電源を切ることができます。また、ソフトウェアを利用したり、いろいろな設定を行ったりするときにも利用できます。

画面中央に、これが表示される ↓



自動的にパソコン本体の電源が切れ、パソコン本体の電源ランプが消えます。

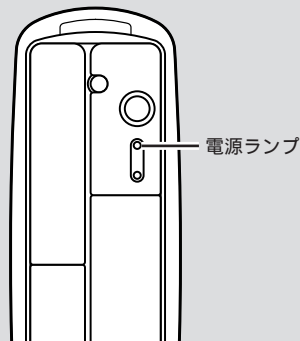


パソコン本体の電源が切れると、ディスプレイの画面が真っ暗になりますが、ディスプレイの電源が切れたわけではありません。就寝時や外出時など長時間パソコンを使わない場合は、ディスプレイの電源スイッチを押して、電源を切っておきましょう。



電源が切れなくなってしまったときは

「電源を切る」(p.65)の手順で電源が切れなくなってしまった場合は、パソコン本体の電源スイッチを約4秒以上押しつづけると、強制的に電源を切ることができます。強制的に電源を切った後に、5秒以上待ってからもう一度電源スイッチを押してパソコンの電源を入れ、「電源を切る」(p.65)の手順で正しく電源を切り直してください。



✓チェック!!

この方法で電源を切ると、パソコンに負担がかかります。パソコンが起動しなくなる可能性もあります。どうしても電源が切れない場合以外は、この操作は行わないでください。電源を入れ直したときに、「チェックディスク」の画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって操作してください。

📖参照

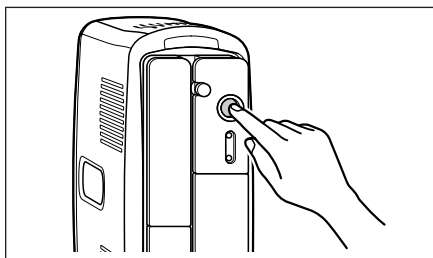
強制的に電源を切る 『困ったときのQ&A』PART1の「電源のオン/オフ」

省電力機能について

マウスを動かさなかったり、キーボードのキーに触れなかったりする状態が20分以上続くと、自動的に画面が真っ暗になります。これは無駄な電力を使わないように、省電力機能が働いたためです。この場合、次の操作をすることで省電力状態になる前の状態に戻すことができます。

1

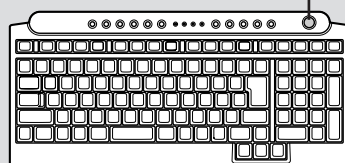
本体の電源スイッチを押す




それでも画面が表示されないときは、ディスプレイの省電力機能が働いていることが考えられます。その場合は、マウスを軽く動かしてください。

キーボードの電源スイッチを押しても省電力状態になる前の状態に戻せません。

キーボードの電源スイッチ



参照

省電力機能について  はそガイド
「パソコンの設定」-「省電力の設定」
『パソコン機能ガイド』PART4
の「省電力機能」

このパソコンを使う ユーザーを切り替える



このパソコンには、1台のパソコンを複数のユーザーで切り替えて使う「マルチユーザー」の機能があります。

参照

マルチユーザー機能について「ぼそガイド」-「パソコンの設定」-「ユーザーの切り替え」-「マルチユーザー機能」

マルチユーザーとは

1台のパソコンに複数のユーザーを登録し、ユーザーごとに使用環境を切り替えて使う機能です。

例えば、1台のパソコンを家族で使っていると、それぞれがデータを保存したり、お気に入りサイトを集めたり、アドレス帳などを作ります。そうしていると、気を付けていても、他の人が作ったデータを誤って消してしまったり、勝手に編集してしまったり、知らないうちにパソコンの設定を変えられて、使い方がわからなくなったりすることがあるものです。マルチユーザー機能を使えば、基本的には、1台のパソコンでもログオンするユーザーが異なれば、そのユーザーに合わせて、Windows の設定やデータ保存用フォルダが自動的に切り替わります。

用語

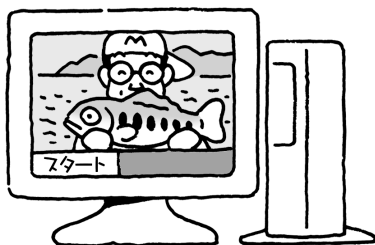
ログオン

パソコンの起動時にユーザー名とパスワードを入力して、パソコンに利用するユーザーを知らせること

マルチユーザーの例

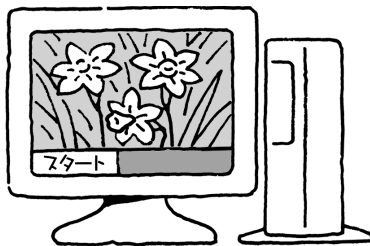
パパとママ二人でパソコンを使っているとします。

「パパ」でログオンすると...



「マイ ピクチャ」フォルダは、釣りの写真がいっぱい。壁紙も釣り場の写真。「筆王」には、パパが作った釣り仲間の連絡用のアドレス帳や釣り会のお知らせがきのデータがある。「インターネットエクスプローラ」の「お気に入り」もパパが集めた釣り関係のサイトのものばかり。

「ママ」でログオンすると...




「マイ ピクチャ」フォルダは、ママが今まで育てた花の写真集。壁紙も一昨年見事に咲きほこった自慢の水仙の写真。「てきばき家計簿マム3」ではママが作った家計簿データが出てくるし、「インターネットエクスプローラ」の「お気に入り」は、最近ママが凝りだした、ハーブガーデン関係のサイトがたくさん入っている。

ユーザーの切り替えについて

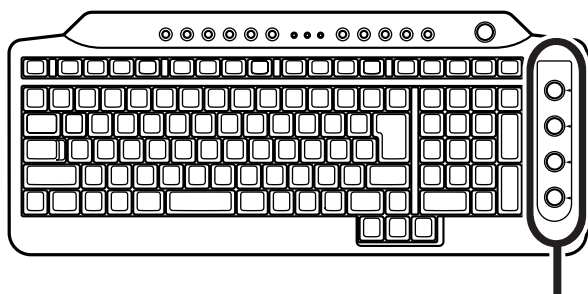
ユーザーを追加すると、電源を入れたままでこのパソコンを使うユーザーを切り替えることができますようになります。セットになっているキーボードの種類によって、ユーザーを切り替える方法は異なります。

ファミリーボタンが付いていないキーボードの場合

「スタート」・「ログオフ」をクリックして表示される画面で行います。詳しくは、「ばそガイド」・「パソコンの設定」・「ユーザーの切り替え」・「マルチユーザー機能」をご覧ください。


ファミリーボタン付きキーボードの場合

ファミリーボタンへのユーザー登録が済んでいる場合は、ファミリーボタンを押す(パスワードを設定している場合は、ファミリーボタンを押した後でパスワードを入力する)ことで、ボタンに登録したユーザーの環境でパソコンを利用できるようになります。



ボタンを押すことで、登録したユーザーの環境でパソコンを利用できるようになる

ファミリーボタンへのユーザー登録が済んでいない場合は、「ファミリー環境設定ツール」を使うことで、ユーザーの追加とファミリーボタンへの登録を同時に行えます。

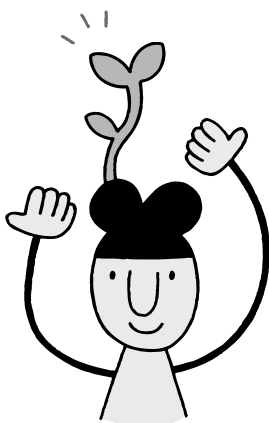
また、「ファミリー環境設定ツール」では、ファミリーボタンに登録したユーザーの名前やパスワード、画像、壁紙を変更することもできます。詳しくは、「ばそガイド」・「パソコンの設定」・「ユーザーの切り替え」・「ファミリー環境設定ツール」をご覧ください。

P A R T

4

パソコンを使いはじめよう

いよいよ本格的にパソコンを使いはじめます。
デスクトップやスタートメニュー、CD-ROM
(シーディーロム)などの使い方をマスターして
ください。



デスクトップってなに？

このパソコンの画面全体をデスクトップといいます。このデスクトップが、パソコンを使うための舞台になります。Windows XP(ウィンドウズ エクスペー)は、いろいろなソフトを動かすためのベースになるソフトですが、この「デスクトップ」がWindows XPの顔なのです。



「BIGLOBE(ビッグローブ)でブロードバンド!!」
NECが運営するプロバイダ、BIGLOBEでブロードバンドをはじめましょう。BIGLOBEのADSLやFTTHサービスの内容と利用できるまでの流れを説明しています。また、ここからこれらのサービスに入会することもできます。ブロードバンドについて詳しくは、『快適パソコン生活Book』をご覧ください。

「インターネットを始めよう！ブロードバンドを始めよう！」
インターネットプロバイダ、ブロードバンドサービスを提供しているプロバイダに入会するためのオンラインサインアップソフトを起動できます。

「インターネット電話のご紹介」
このパソコンで利用できるインターネット電話を紹介しています。

「PCポータル」
インターネット上のさまざまな情報への入り口です。詳しくは、『ばそガイド』-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」をご覧ください。

「ソフトナビゲーター」
使いたいアプリケーションを、やりたいこと別に探すことができます。詳しくは、『快適パソコン生活Book』をご覧ください。

「簡単クリック設定ツール」
このアイコンをクリックするだけで、シングルクリックとダブルクリックの設定を変更できます。

「LiquidView」
デスクトップのアイコンやスタートメニューの文字の大きさを変更できるツールです。

「ファミリーウィンドウ」(ファミリーボタン付きキーボード添付モデルのみ)
カレンダーを共有したり、掲示板でメッセージをやりとりしたりできます。

「アイモーニング」
パソコンで使うカレンダーです。詳しくは、『ばそガイド』-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」をご覧ください。

通知領域
いろいろな設定のためのアイコンやアプリケーションのアイコンが並んでいます。詳しくは『ばそガイド』で、各アプリケーションの使い方をご覧ください。

「ごみ箱」
いらないファイルやフォルダは、このごみ箱に捨てます。

タスクバー
デスクトップのいちばん下には、起動しているアプリケーションや、開いているウィンドウなどがボタンで表示されます。

「ばそガイド」
ここをダブルクリックすると、このパソコンの電子マニュアル「ばそガイド」を見ることができます。

アイコン
アプリケーションなど、よく使うファイルが小さい絵(アイコン)で表示されます。アイコンをダブルクリックすると、アプリケーションを起動したり、ファイルを開いたりできます。

「NECオンラインお客様登録」
ここをクリックしてお客様登録を行うことができます。登録後は、このアイコンは消えます。詳しくは『お客様登録ガイド』をご覧ください。

「スタート」
「スタート」をクリックすると、スタートメニューが表示されます。ここから、アプリケーションを起動したり、いろいろな設定をしたり、ファイルを探したり、Windows XPを終了したりできます(p.74)。



☑️ **チェック!!**
デスクトップ上のアイコンは、モデルによって異なります。

NECが運営するインターネットプロバイダ、BIGLOBEについては、『はじめよう！ブロードバンドインターネット活用ブック』も合わせてご覧ください。BIGLOBEのサービス内容と入会手順が詳しく説明されています。

📖 参照
「ばそガイド」の使い方 『快適パソコン生活Book』

☑️ **チェック!!**
PCポータルは、インターネット接続の準備ができていない場合、それぞれ次のようなページが表示されます。

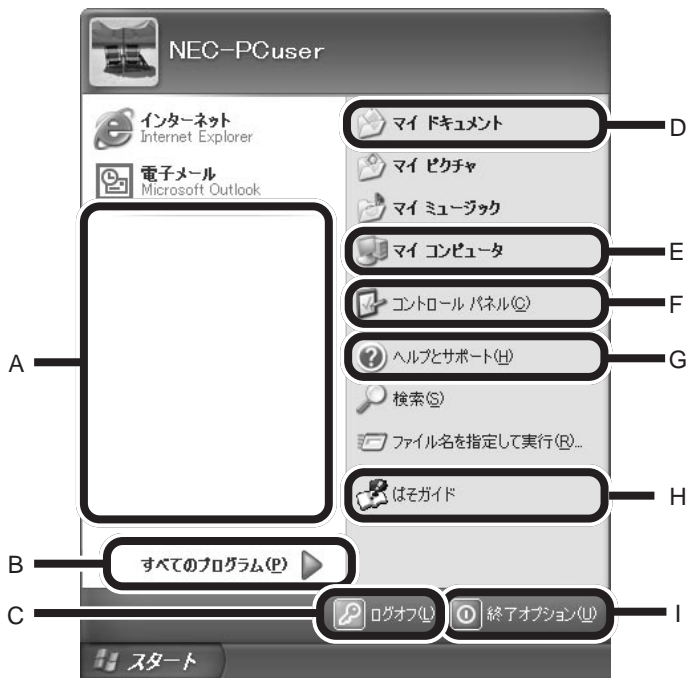
- ・ジャンル別メニューをクリックしたとき、またはポイントしたときハードディスクに保存されている、各ジャンルに応じた企業別のご紹介ページのリンク集
- ・「検索」をクリックしたとき「[PCポータル]BIGLOBEサービスのご紹介」画面
- ・各企業別の絵柄部分をクリックしたときハードディスクに保存されている、各企業別のご紹介ページまたは「[PCポータル]BIGLOBEサービスのご紹介」画面

通知領域のアイコンが見えない場合は、👁️をクリックすると隠れているアイコンを表示できます。




スタートメニューを見る

「スタート」をクリックすると、スタートメニューが表示されます。スタートメニューから、アプリケーションを起動したり、このパソコンの設定をしたり、ファイルを探したり、Windows を終了したりできます。



A 最近使用したアプリケーションへのショートカットが自動的に登録されていきます。

B **すべてのプログラム(P)** 
このパソコンに入っているアプリケーションを起動できます。


C  **ログオフ(L)**
ログオフまたはユーザーの切り替えができます。

参照


ログオフとユーザーの切り替えについて PART3 の「このパソコンを使うユーザーを切り替える」(p.68)

D  **マイドキュメント**


アプリケーションを使って自分が作成したファイルを保存しておく場所です。

E  **マイコンピュータ**

ハードディスクやCD/DVDドライブなど、このパソコンの中身を見ることができます。

F  **コントロールパネル(C)**


画面や音量など、パソコンの設定を必要に応じて変更できます。

G  **ヘルプとサポート(H)**

パソコンを使っていてわからないことがあったり、Windowsの機能について知りたかったりするときにヒントとなる情報があります。


H  **ばそガイド**

パソコンの画面上で見るマニュアル「ばそガイド」を表示できます。このパソコンに入っているアプリケーションの使いかたやパソコンの使いこなしかた、トラブルの解決のしかたなどの情報があります。

I  **終了オプション(U)**

このパソコンの電源を切るときは、ここをクリックして表示される画面で「電源を切る」をクリックします。また、ここからパソコンを再起動したり、省電力状態にすることもできます。

Windows XPの場合、マイドキュメントにはいくつか種類があります。ここに表示されるものは、C:¥Documents and Settings¥<ユーザー名> ¥My Documents フォルダ内にあるものと同じです(ユーザー名には基本的にはあなたが設定したユーザー名が入ります)。

 **チェック!!**


「ヘルプとサポート」の項目の中には、クリックするとインターネットに接続するものがあります。問題が解決したら必ずインターネットから切断してください。画面右下の通知領域のインターネット接続アイコンを右クリックして表示されるメニューの中から「切断」をクリックしてください。

「インターネットエクスプローラ」「ヘルプとサポート」「ばそガイド」の画面を閉じてもインターネット接続は切断されない場合があります。

 **参照**

「ばそガイド」の使い方 『快適パソコン生活 Book』

 **参照**

省電力機能について  「ばそガイド」-「パソコンの設定」-「省電力の設定」、『パソコン機能ガイド』PART4の「省電力機能」

これからの進め方



前のPARTで、このパソコンを使う準備は整いました。
このページでは、これからの進め方をチェックしてみま
しょう。

パソコンの基本操作を学習したい

このパソコンには、実際のアプリケーションを使ってパソコンやイン
ターネット、メールの基本的な使い方を学習するソフト「パソコンのい
るは」があります。

📖 参照

「パソコンのいるは」の使いかた このPARTの「パソコンの基本操
作を学ぶ」(p.78)



NECのおすすめプロバイダ「BIGLOBE(ビッグロブ)」で

インターネットを無料体験したい

このパソコンには、インターネットを無料体験できるソフトが入って
います。これからインターネットを始めたいという方は、このソフトを
使って、インターネットの雰囲気を楽しんでみてください。

📖 参照

インターネットを無料体験する 🖱️「ばそガイド」-「インターネット
と電子メールをはじめよう」-「インターネットを体験しよう」



お客様登録について知りたい

『お客様登録ガイド』では、サポート、サービスを充実するためのお客様登録のしかたを案内しています。また、お客様登録ソフトからは、お客様登録と同時に NEC が運営するプロバイダ「BIGLOBE」への入会手続きも行えます。



NEC のサービスやサポートについて知りたい

『121wareガイドブック』では、NECの用意するサービスやサポート、また各種問い合わせ先を探ることができます。また、『121wareガイドブック』「サービス&サポート」では、NECの問い合わせ先のほかに、添付のアプリケーションについてのサポート窓口も紹介しています。



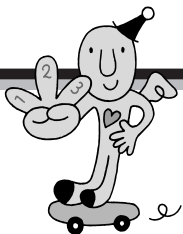
NEC が運営するプロバイダ BIGLOBE について知りたい

『はじめよう！ブロードバンド インターネット活用ブック』では、BIGLOBE(ビッグローブ)のサービス内容の紹介や、入会手順が詳しく説明されています。これからインターネットをはじめたい方や、ADSLを利用したブロードバンドをはじめたい方におすすめです。



ここで紹介したマニュアルのほかにも、モデルによってさまざまなマニュアルが添付されています。詳しくは、『快適パソコン生活Book』をご覧ください。

パソコンの 基本操作を学ぶ



このパソコンには「パソコンのいろは」というパソコン学習ソフトが入っています。

はじめてパソコンを使う方は、このソフトで基本操作を練習しましょう。

「パソコンのいろは」ってなに？


「パソコンのいろは」とは？

「パソコンのいろは」は、実際のアプリケーションを操作しながらパソコンの基本を学習するソフトです。日本語の入力方法、Windowsの基本やインターネット(Internet Explorer)、メール(Outlook Express)の基本操作について、実際の画面を使いながら学習できます。

インターネットやメール、Windowsの基本操作に慣れていない方は、「パソコンのいろは」で学習してみましょう。



参照

「パソコンのいろは」について
 「ばそガイド」-「パソコンのいろは」を使ってみよう


「パソコンのいろは」をはじめる

「パソコンのいろは」をはじめる前に、次のことを確認してください。

あらかじめ「Outlook Express」の設定を済ませておく

Outlook Expressの設定が済んでいないと、「メールの基礎」の練習ができません。

ニューメリックロックキーランプが点灯していることを確認する


ニューメリックロックキーランプが消えているときは、キーボードの【NumLock】キーを押してランプを点灯させてください。

キャップスロックキーランプが消えていることを確認する

キャップスロックキーランプが点灯しているときは、キーボードの【Shift】キーを押したまま【CapsLock】キーを押してランプを消してください。

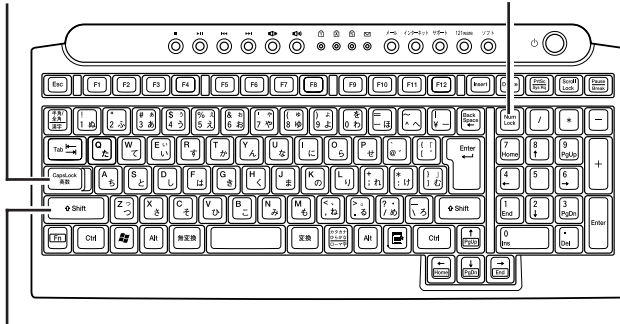


参照

Outlook Expressの設定をする
 「ばそガイド」-「インターネットと電子メールをはじめよう」-「電子メールをはじめよう」

【CapsLock】キー

【NumLock】キー



【Shift】キー

他のアプリケーションを起動しているときは、すべて終了させる

すべて終了しておかないと、「パソコンのいろは」が正常に動作しなくなることがあります。

準備が終わったら、さっそく「パソコンのいろは」をはじめましょう。

このパソコンには、「ソフトナビゲーター」というランチャーソフトが添付されています。「ソフトナビゲーター」を使うと、使いたいアプリケーションをやりたいこと別に探すことができます。また、インストールされていないアプリケーションでも、はじめて使うときに自動的にインストールしてくれます。ここでは、「ソフトナビゲーター」を使って「パソコンのいろは」を起動する方法を紹介します。

キーボードの形状は、モデルによって異なります。

参照

「ソフトナビゲーター」について
『快適パソコン生活 Book』

1

デスクトップの **ソフトナビゲーター** をクリックする
「ソフトナビゲーター」が起動します。

2

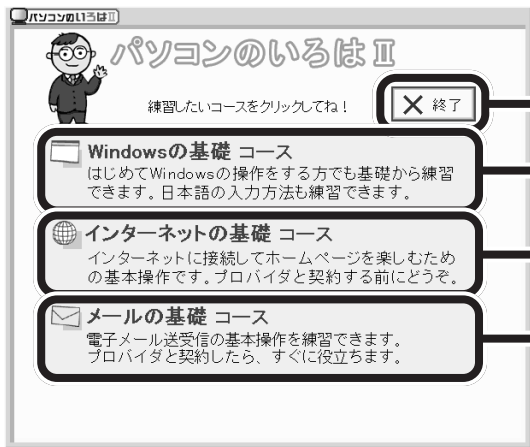
「パソコンを知る」「名前を選ぶ」「パソコンのいろは」をクリックする



ここをクリック

はじめて「パソコンのいろは」を起動するときは、インストールの確認画面が表示されるので「OK」をクリックしてください。インストールがはじまります。インストールが終了したら、もう一度「パソコンのいろは」のアイコンをクリックしてください。「パソコンのいろは」のタイトル画面が表示されます。

2回目以降は、「パソコンのいろは」をクリックすると、インストールは行われずに「パソコンのいろは」のタイトル画面が表示されるようになります。



「パソコンのいろは」を終了したいときは、ここをクリック

Windowsの基本操作や日本語入力について学びたいときは、ここをクリック

ホームページを見るときの基本操作を学びたいときは、ここをクリック

電子メールをやりとりするときの基本操作を学びたいときは、ここをクリック

「パソコンのいろは」の進め方

「パソコンのいろは」では、次のような画面でパソコンの基本操作を学びます。

このボタンをクリックすると、現在練習しているコースの目次が表示されます

このボタンをクリックすると、現在練習している操作手順の先頭に戻ります。続けてクリックすると、ひとつ前の練習に戻ります

このボタンをクリックすると、ひとつ先の練習に進みます



・いずれのボタンも、反転表示されているときは、クリックしても次の画面が表示されません。

・「終了」は、「つぎへ」や「練習スタート」が表示されているときにクリックしてください。

・デスクトップの「シングルクリック」をクリックして、シングルクリックの設定が元に戻ります。あらためてシングルクリックに設定するには、もう一度デスクトップの「シングルクリック」をクリックして設定し直してください。

「パソコンのいろは」を終わる

「パソコンのいろは」を終了しても、どこまで練習を進めたかが自動的に記録されます。次に「パソコンのいろは」を起動するときは、前回の続きからはじめられます。

ステップの途中で終了する場合

各ステップの途中で、「パソコンのいろは」を終了できます。練習や説明の途中で終了したときは、コース選択画面で練習したいコースを選んでから、「前回の続きから始める」をクリックすると、中断した練習の最初からはじめられます。

1

「終了」をクリックする



2

画面中央に「パソコンのいろは」を終了します。」と表示されるので、「OK」をクリックする

コース選択画面で終了する場合

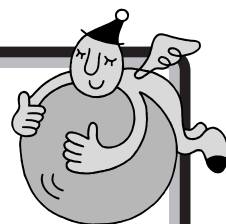
1

画面右上の「× 終了」をクリックする

画面右上の「終了」をクリックしても「パソコンのいろは」が終了しない場合は、キーボードの【Esc】を押してください。

各部の名称と役割を覚えよう

ここでは、パソコンを使っていく上で、知っているると便利な機能などを紹介します。



パソコン本体

CD/DVDドライブ

CD-ROM や DVD-ROM、音楽用 CDなどをセットするところです（「CD-ROM などの扱い方」(p.84)）。

電源スイッチ（パソコン本体）

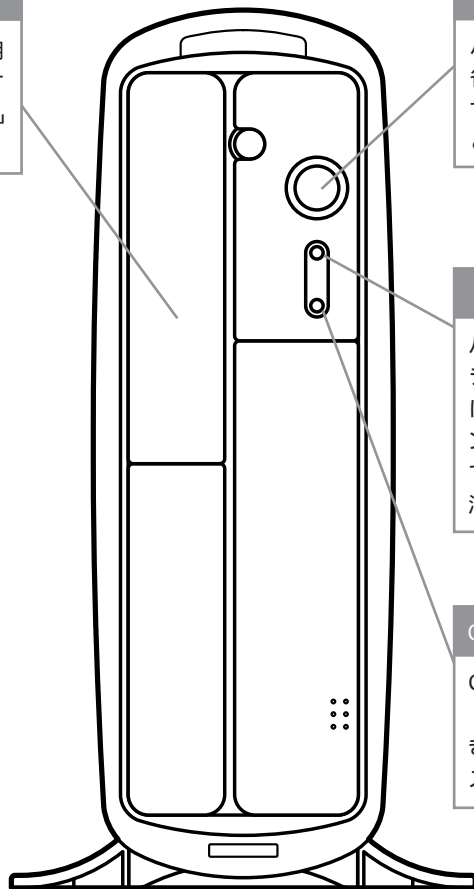
パソコン本体の電源を入れたり、省電力状態から復帰するときに押すボタンです（「電源の入れ方と切り方」(p.63)）。

電源ランプ

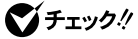
パソコン本体の電源の状態を表すランプです。電源を入れると緑色に、スタンバイ状態のときはオレンジ色に点灯します。電源を切っているとき、休止状態のときは、消灯します。

CD/ハードディスクアクセスランプ

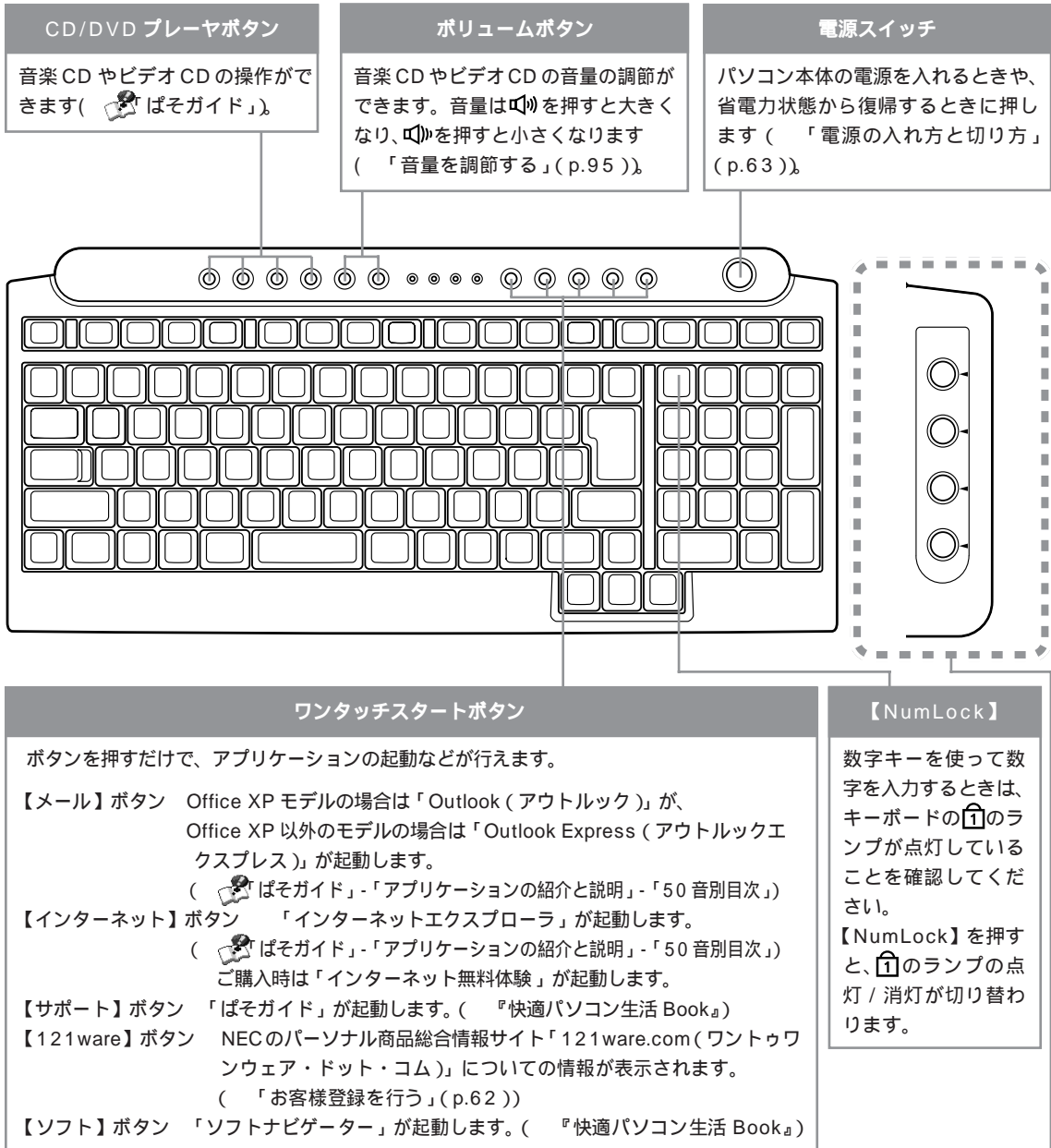
CDを読み書きしているときやハードディスクにアクセスしているときに点灯します。点灯中は、電源スイッチを押さないでください。



キーボード



キーボードの形状は、モデルによって異なります。



ワンタッチスタートボタンで起動するアプリケーションなどの設定は変更できます。詳しくは、「 ばそガイド」『パソコンの設定』「キーボードの設定」『ワンタッチスタートボタンの設定』をご覧ください。

ファミリーボタン (ファミリーボタン付きキーボードのみ)

「ファミリー環境設定ツール」で登録したユーザーの環境でパソコンを利用するときに押します。
(「 ばそガイド」-「パソコンの設定」-「ユーザーの切り替え」-「ファミリー環境設定ツール」)

シ ー デ ィ ー ロ ム

CD-ROM などの 扱い方



このパソコンのCD/DVDドライブで使えるディスクの種類や取り扱い上の注意、CD-ROMのセットのしかたを説明します。

このパソコンのCD/DVDドライブで使えるディスク

このパソコンでは、次のようなディスクを使えます。

規格	概要
CD-ROM	パソコンで見るための情報が入ったCD。このパソコンで使えるのは「Windows 95」、「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows 2000」、「Windows XP」対応のCD-ROMで、「Macintosh専用」のものは使えません。
CD-R CD-RW	データ書き込みが可能なCD。このパソコンで書き込みできます。
音楽CD	一般の音楽CDのことです。
ビデオCD カラオケCD	音声と動画が記録されたCDです。
DVD-ROM	CD-ROMの約7倍(片面一層の場合)の量のデータを記録できるディスクです。百科事典や地図が記録されているものなどがあります。
DVD-Video	映画やドキュメンタリーが高画質、高音質で記録されているDVDです。
DVD-R DVD-RW	データ書き込みが可能なDVD。DVD-RAM/R/RWモデル、DVD-R/RWモデルの場合のみ書き込みできます。CD-R/RW with DVD-ROMモデルでは、読み込みのみできます。
DVD-RAM	データ書き込みが可能なDVD。DVD-RAM/R/RWモデルの場合のみ使えます。


✓チェック!!

CD-R/RWにデータを書き込むときには、このパソコンに入っているCD-R/RW書き込みソフト「RecordNow DX」などをお使いください。詳しくは、「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」をご覧ください。

Windows 2000対応のほとんどのCD-ROMは、Windows XPで使うことができます。Windows 95/98/Me対応のCD-ROMは、Windows XPで使えるものとそうでないものがあるので、ご購入前に確認してください。

MacintoshでもWindowsでも使えるように作られた「ハイブリッドCD」というCDもあります。

✓チェック!!

- ・コピーコントロールCDなどの一部の音楽CDは、現在のCompact Discの規格外の音楽CDです。規格外の音楽CDについては、音楽の再生や音楽CDの作成ができないことがあります。
- ・このパソコンで音楽CDを使用する場合、ディスクレーベル面にCompact Discの規格準拠を示す[CD ロゴ] マークの入ったディスクを使用してください。
- ・CD(Compact Disc)規格外ディスクを使用すると、正常に再生ができなかったり、音質が低下したりすることがあります。

CD-ROMの取り扱い上の注意

- ・信号面(文字などが印刷されていない面)に手を触れないでください。
- ・表面にラベルを貼ったり、文字を書いたり、傷を付けたりしないでください。
- ・上に重いものを載せたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- ・汚れたときは、やわらかい布で内側から外側に向けて拭いてください。
- ・清掃の際はCD専用のスプレーをお使いください。
- ・ベンジン、シンナーなどで拭かないようにしてください。
- ・ゴミやホコリの多い場所での使用は避けてください。
- ・直射日光のあたる場所や、温度の高い場所に保管しないでください。

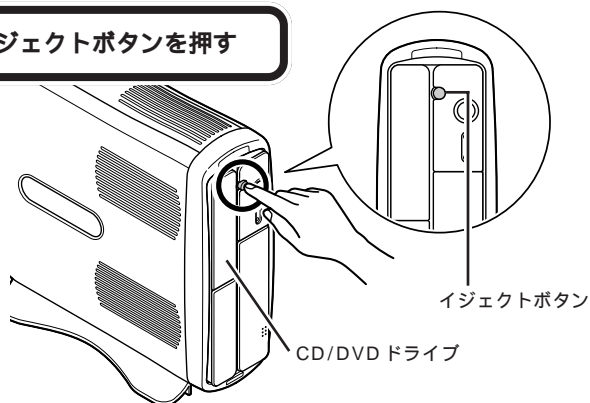
使用後は、収納ケースに入れるようにしてください。

CD-ROMの入れ方と出し方

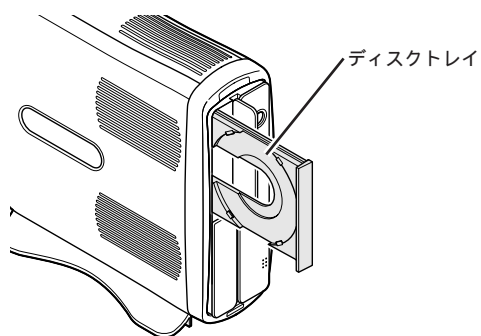
CD-ROMを入れる方法

1

イジェクトボタンを押す



↓ カバーが開いてディスクトレイが出てくる



DVD-ROM、CD-R/RW、DVD-R/RW、DVD-RAMなど他のメディアも、基本的な取り扱い方はCD-ROMと同じです。

✓チェック!!

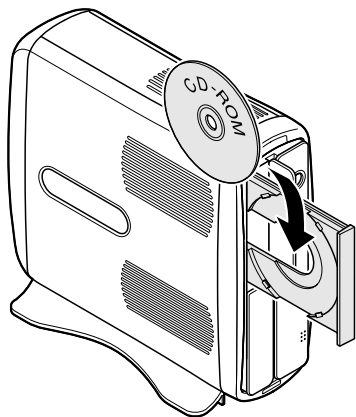
- ・ディスクトレイの出し入れは、本体の電源が入っているときにしかできません。
- ・CD/DVDドライブのカバーは、イジェクトボタンを押すと、自動的に開くようになっています。カバーを無理に開こうとすると、カバーが壊れることがあります。

📖参照

イジェクトボタンを押してもディスクトレイが出てこない場合 『困ったときのQ&A』PART1の「その他」

2

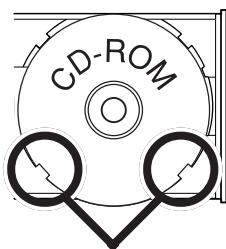
CD-ROMのラベル面(文字などが印刷されている面)を左にしてディスクトレイにあるツメにひっかかるように収める



CD-ROMをセットするときは、CD-ROMが落ちないように確実にツメにひっかけてください。ツメには、A、Bの2タイプがあります。あなたのパソコンのツメのタイプを確認してください。

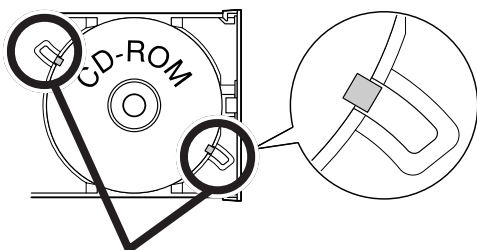
各モデルのタイプ

・Aタイプ



このツメで押さえる

・Bタイプ



このツメで押さえる

CD-ROMは必ずカチッと音がするまで押し込んでください。CD-ROMがディスクトレイに固定されます。

✓チェック!!

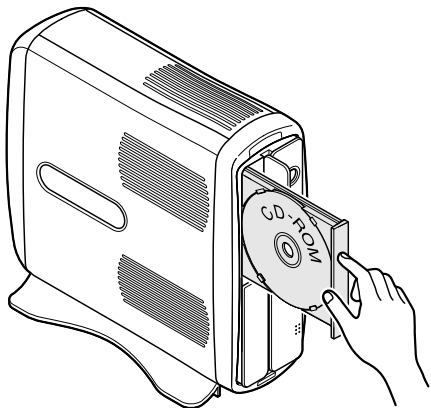
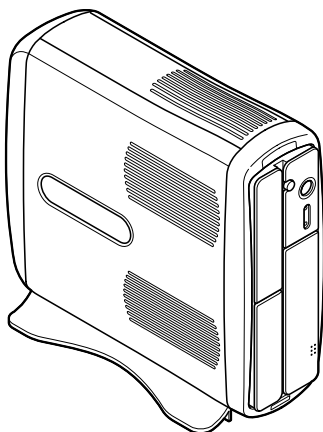
- ・ CD-ROM をセットするときは、CD-ROM が落ちないように確実にツメにひっかけてください。
- ・ ツメの形状はモデルによって異なります。
- ・ このパソコンでは、CD シングル (直径 8cm の CD) は使えません。また故障の原因になりますので市販の CD シングル用アダプタは使わないでください。CD シングルを再生したいときは、スタビライザを外して、本体を横向きに置いてください。

📖 参照

スタビライザの外し方 『パソコン機能ガイド』PART3の「本体の開け方と閉め方」


3


ディスクトレイを軽く押す

ディスクトレイが収納されて
カバーも閉じる
チェック!!

イジェクトボタンを押して収納することもできます。

CD-ROM をセットしたら...

セットしたCD-ROMによっては、マウスポインタがの形になり、しばらくすると右のような画面が表示されます。このとき、使うアプリケーションを目的に合わせて選び「OK」ボタンをクリックすると、選択したアプリケーションが起動し、CD-ROMの中身を見ることができます。

画面が表示されないときは、マイコンピュータの (CDアイコン) をダブルクリックして中身を確認できます。



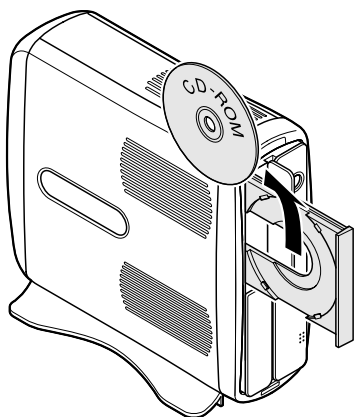
CD-ROM を取り出す方法

1

イジェクトボタンを押す

2

ディスクトレイから CD-ROM を取り出す



3

ディスクトレイを軽く押す

ディスクトレイが収納されてカバーも閉じる

✓チェック!!

ディスクトレイから取り出すときに、CD-ROM を落としたり、キズつけたりしないように注意してください。

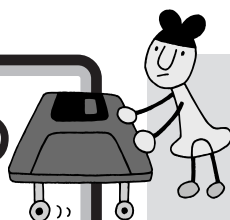
📖参照

イジェクトボタンを押してもディスクトレイが出てこない場合 『困ったときのQ&A』PART1の「その他」

✓チェック!!

イジェクトボタンを押して収納することもできます。

フロッピーディスクの 扱い方 (外付けフロッピーディスク ユニット添付モデルのみ)



フロッピーディスクにもいろいろな種類があります。このパソコンで使えるフロッピーディスクの種類と取り扱いの注意、フロッピーディスクのセットのしかたを説明します。

このパソコンで使えるフロッピーディスク

このパソコンでは、フロッピーディスクは、1.44Mバイトでフォーマットされたものを使用できます。フロッピーディスクのフォーマットについては、Windowsのヘルプをご覧ください。720Kバイトでフォーマットされたフロッピーディスクは、読み書きすることはできますが、フォーマットすることはできません。



用語

フォーマット
フロッピーディスクやハードディスクなどをパソコンで使える状態にする作業。「初期化」ともいいます。フォーマットされていないディスクには、なにも保存できません。

フロッピーディスクの取り扱い上の注意

磁石に注意

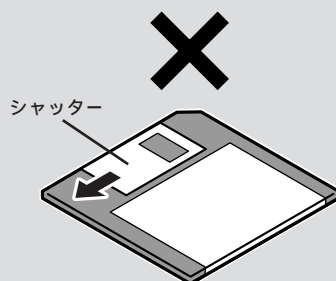
フロッピーディスクが壊れると大切なデータやソフトウェアが使えなくなります。特に注意していただきたいのは磁石です。フロッピーディスクは、磁力で情報を記録しているので、磁石を近づけると、簡単に内容が消えてしまいます。

磁石はテレビやスピーカにも使われています。これらの上にフロッピーディスクを置いたりしないようにしてください。また、ホワイトボードの磁石なども要注意です。

その他の注意

- ・ シャッターを開けて、中のディスクには触れないでください。
- ・ ラベルに鉛筆で記入したり、消しゴムを使ったりしないでください。
- ・ ラベルは正しい位置に貼ってください。
- ・ 飲食、喫煙しながら使わないでください。
- ・ 溶剤類、飲み物などを近づけないでください。
- ・ ゴミやホコリが多い場所での使用は避けてください。
- ・ 汚れたフロッピーディスクは使わないでください。
- ・ クリップなどではさんだり、投げたり、落としたりしないでください。
- ・ 使わないときは収納箱に入れて保管してください。
- ・ 上に重いものを載せたり、曲げたりしないでください。
- ・ 直射日光の当たる場所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所、ゴミやホコリが多い所に置かないでください。

フロッピーディスクの取り扱いに関する一般的な注意については、フロッピーディスクのケースに入っている説明書をご覧ください。




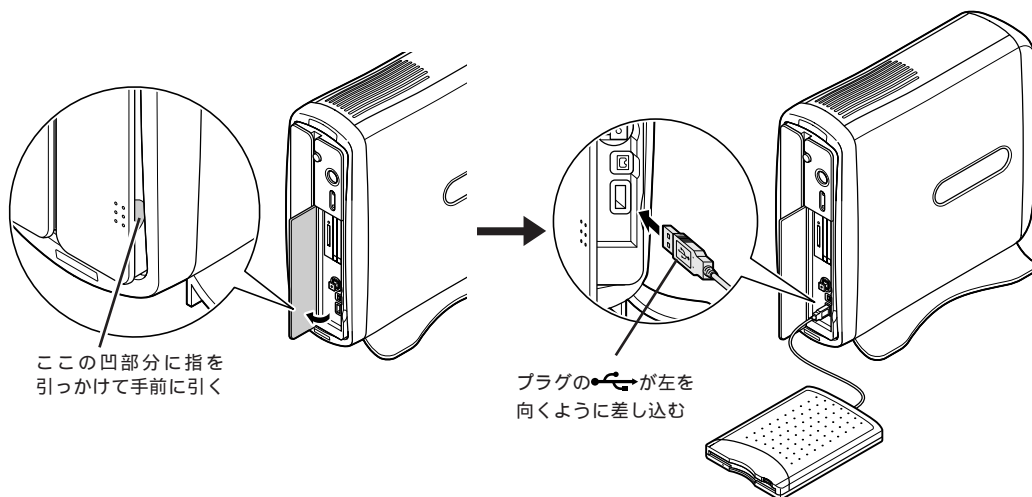
フロッピーディスクの入れ方と出し方

フロッピーディスクを用意して、次の図のように外付けのフロッピーディスクユニットに差し込みます。

フロッピーディスクを入れる方法

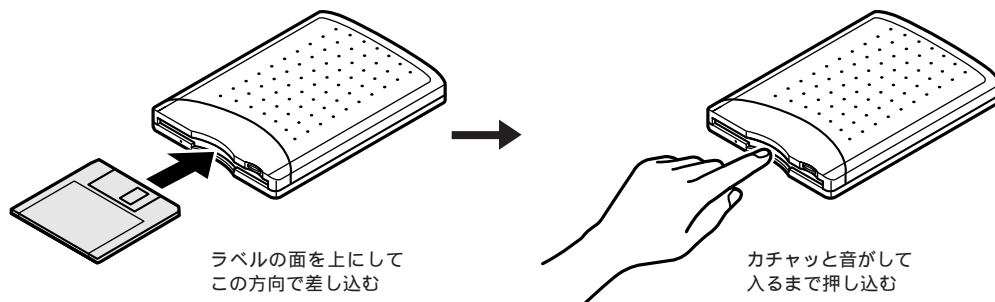
1

本体前面右側のカバーを開けて、外付けフロッピーディスクユニットのUSBケーブルを、本体前面のUSBコネクタに、が左を向くようにして差し込む



2

フロッピーディスクを入れる



✓チェック!!

フロッピーディスクは、パソコンの電源を入れてWindowsが起動したあとでセットしてください。

📖参照

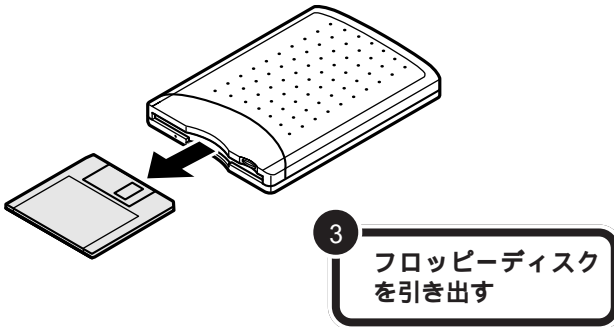
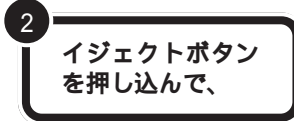
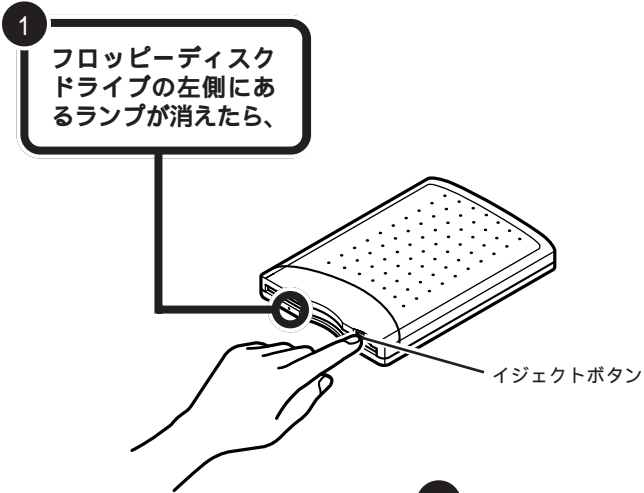
USBコネクタについて『パソコン機能ガイド』の「USBコネクタ」

✓チェック!!

フロッピーディスクユニットの形状は、モデルによって異なります。

フロッピーディスクを取り出す方法

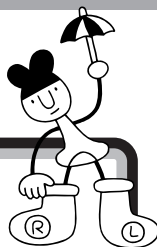
外付けフロッピーディスクユニットのランプが消えていることを確認して、フロッピーディスクを取り出します。



フロッピーディスクを取り出すときは、ユニットの左下のランプが緑色に点滅していないことを確認して、イジェクトボタンを押す。

✓チェック!!

外付けフロッピーディスクユニットの左下には、小さなランプが付いています。このランプが緑色に点滅しているときは、外付けフロッピーディスクユニットが読み書きをしているときなので、絶対に「イジェクトボタン」を押さないようにしてください。点滅している間に取り出そうとするとフロッピーディスクが壊れることがあります。



マイク内蔵 USB カメラを使う

(添付モデルのみ)

インターネット電話やビデオチャットを楽しむときには、マイク内蔵 USB カメラを取り付けます。

📖 参照

- ・インターネット電話について 『快適パソコン生活Book』、デスクトップの「インターネット電話のご紹介」アイコン
- ・テレビ電話について 『快適パソコン生活Book』、👤「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」-「Windows Messenger」

マイク内蔵 USB カメラを接続する

次のように USB カメラに三脚を取り付けることができます。三脚の脚を広げてカメラを固定し、バイザーを取り付けた後で、USBカメラのケーブルを USB コネクタに接続します。

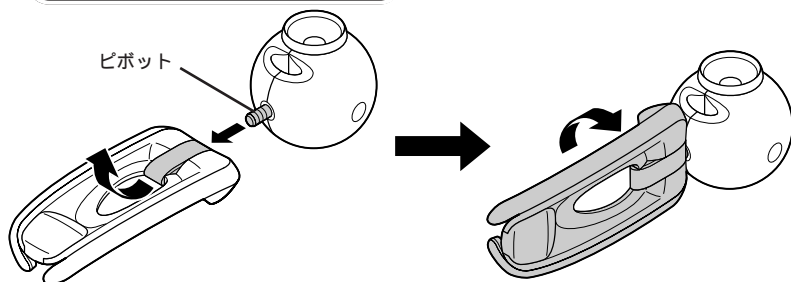
USB カメラを三脚に取り付ける

1

ネジ穴が USB カメラに向くように三脚の芯部を回転させ、ピボットをネジ穴にまっすぐ差し込む

2

三脚を矢印の向きに回して USB カメラを固定する



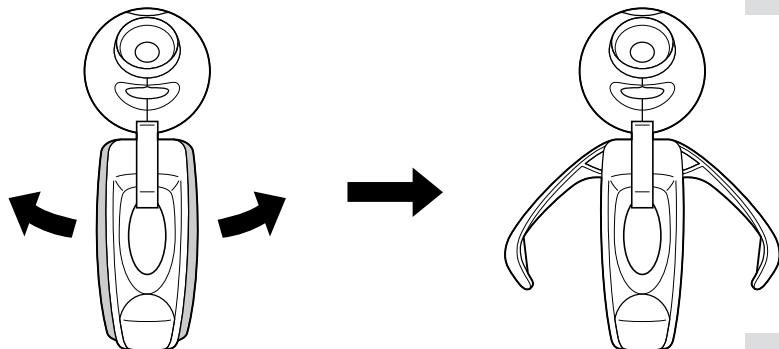
三脚を広げて USB カメラを設置する

1

三脚の左右の脚を広げる

2

机の上などに設置する

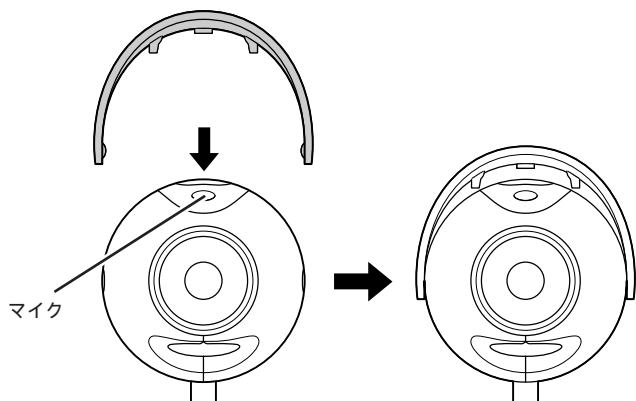


✔ チェック!

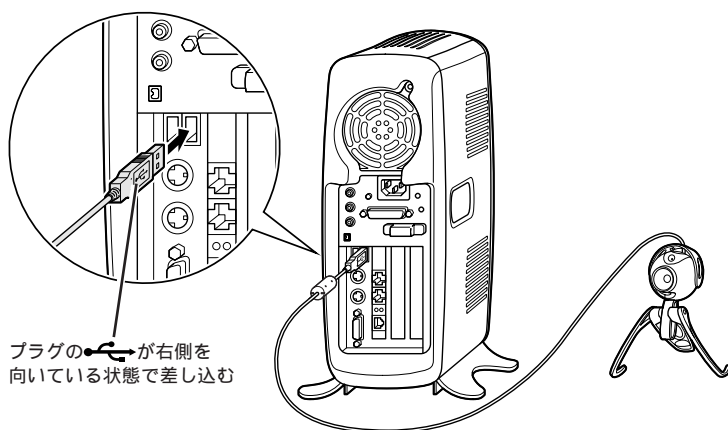
ディスプレイの上に USB カメラを設置しないでください。また、その他の不安定なところに USB カメラを設置しないでください。落下して壊れるおそれがあります。

USB カメラにバイザーを取り付ける

USB カメラの左右のへこみに、バイザーの突起を合わせるようにして取り付けます。



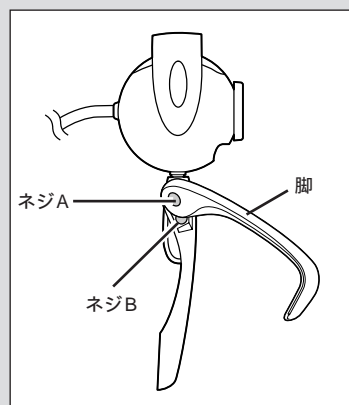
USB カメラのケーブルを USB コネクタに接続する



その他の空いている USB コネクタに、USB カメラを接続することもできます。

✓チェック!!

使用している間に USB カメラの首のネジがゆるんで角度の固定ができなくなる場合があります。三脚を止めているネジ A を外して脚を取り外し、ネジ B を締めてください。USB カメラの首のネジが固定したら、元通り脚を取り付けてネジ A を締めてください。



USB カメラで撮影する

USB カメラの映像は、次の手順で、簡単にパソコンに取り込めます。

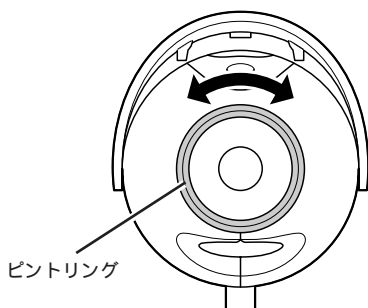
1

「スタート」-「マイコンピュータ」をクリックし、「スキャナとカメラ」に表示されている「Logitech QuickCam Pro 3000」をダブルクリックする
USBカメラの映像が表示されます。

2

映像がぼやけているときは、ピントリングを回してピントを合わせる

右に回すとより遠くに、左に回すとより近くにピントが合います。



3


画面左上の「カメラ タスク」欄にある「新しい画像を撮影する」をクリックする

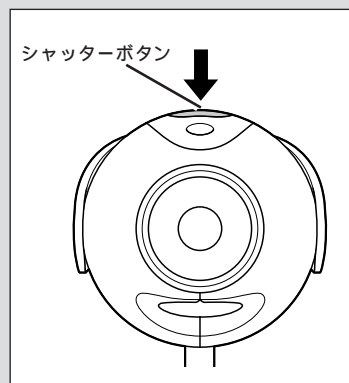
USBカメラの映像が撮影され、画面の下に一覧表示されます。

撮影した映像はパソコンに取り込むことができます。ここでは、撮影した映像を「マイピクチャ」フォルダに保存する手順を説明します。

4

一覧表示されている映像を右クリックして、表示されたメニューから「マイピクチャに保存」をクリックする
撮影した映像が「マイピクチャ」フォルダに保存されます。

USBカメラのドライバをインストールすると、カメラ上部にあるシャッターボタンを押して撮影できるようになります。詳しくは、「ばそガイド」-「トラブル解決 Q&A」-「追加情報」をご覧ください。



✓チェック!!

ピントリングは、回しきったら必ず反対の向きに回してください。同じ向きに無理に回すと壊れることがあります。

撮影した USB カメラの映像を活用できるアプリケーションには、次のようなものがあります。

- ・ ログオンアイコン作成ツール
USBカメラで撮った映像を、Windows のログオンアイコンにすることができます。
- ・ SmartHobby
USBカメラで撮った映像を、電子メールで送ることができます。

インターネット電話やビデオチャットを楽しむときに、マイクへの入力音量を調節したい場合は、各アプリケーションのヘルプをご覧ください。

音量を調節する



パソコンから出る音がうるさいときや、小さくて聞こえないときは、音量を調節できます。

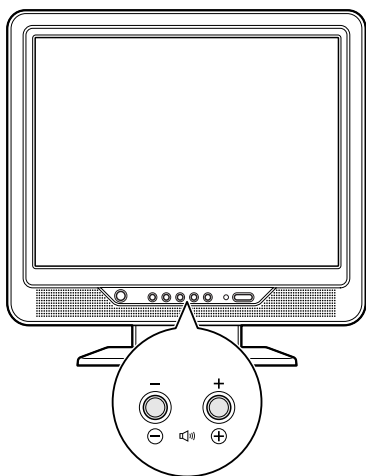
液晶ディスプレイのスピーカで調節する

1

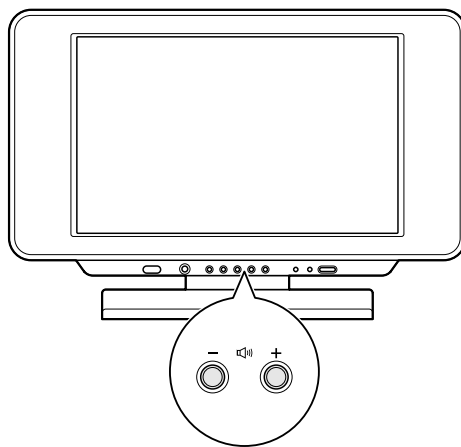
ボリュームボタンを押す

「+」を押すと音が大きくなり、「-」を押すと音が小さくなります。

17 型 / 15 型液晶ディスプレイ



17 型ワイド液晶ディスプレイ



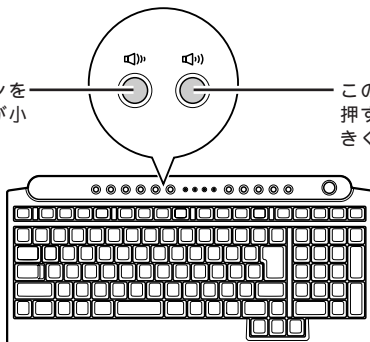
ディスプレイのイラストは、モデルにより多少異なります。

キーボードのボリュームボタンで調節する

1

🔊 ボタンまたは🔊 ボタンを押す

このボタンを押すと音が小さくなる



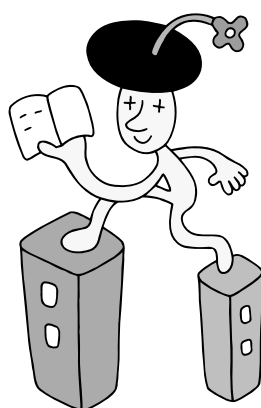
このボタンを押すと音が大きくなる

キーボードの形状は、モデルにより異なります。

✔️ チェック!!

スピーカの音量が最小になっていると、🔊 ボタンを押してもスピーカからの音は、大きくなりません。

索引



英数字

121ware.com	62
121ポプリンク	53
CD/DVDドライブ	82, 84
CD/DVDプレーヤボタン	83
CD-ROMの入れ方	85
CD-ROMの出し方	88
CD/ハードディスクアクセスランプ	82
NECオンラインお客様登録	62, 72
【NumLock】	83
Office XP Service Pack	58

あ行

アース線	29
アース端子	8
アースの接続	29
アイコン	72
音量の調節	95

か行

キーボード	15, 83
クリック	42
結露	3
ごみ箱	72
コピーコントロールCD	84
コンセント	8
コントロールパネル	75

さ行

終了オプション	75
使用許諾契約	42, 43
省電力機能	67
スクロール	42
スタート	65, 72
スタートメニュー	65, 74
スタビライザの取り付け	12
セットアップ	38
ソフトナビゲーター	73

た行

タスクバー	72
通知領域	73

ディスプレイ	18
デスクトップ	72
電源ケーブルの接続	31
電源スイッチ	38, 39, 82, 83
電源の取り方	8
電源ランプ	39, 82
電源を入れる	38, 39, 63
電源を切る	65
電話回線への接続	26

は行

ばそガイド	72, 75
パソコンのいろは	76, 78
パソコンの置き場所	3~7
パソコンの接続	10~36
バックアップ	57
ファミリーボタン	69, 83
フォーマット	89
フロッピーディスク	89
フロッピーディスクの入れ方	90
フロッピーディスクの出し方	91
フロッピーディスクユニット	90
ヘルプとサポート	75
保証書	2
ボリュームボタン	83, 95

ま行

マイク内蔵USBカメラ	92
マイコンピュータ	75
マイドキュメント	75
マウス	17, 41
マウスの動かかし方	41
マウスの接続	17
マルチユーザー	68
モジュラーケーブル	5, 26

ら行

ログオフ	74
ログオン	68

わ行

ワンタッチスタートボタン	83
--------------------	----

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

やりたいことがすぐできる

『快適パソコン生活Book』は こんな本!

せっかく買ったパソコン、
思いっきり楽しみたいと思いませんか?そんなときに、この1冊。
カラフルな表紙が目印です。



モデルによって、添付のマニュアルは、異なります。

パソコンは料理とおなじ。人によって、状況によって、素材や味付けの工夫ひとつで、パソコンの可能性はどんどん広がります。この本では、失敗知らずのかんたんレシピから、ちょっとしたコツがあるアレンジメニューまで、バリエーション豊かに取りそろえています。



おもな内容

オリジナルCDを作る

デジカメでアルバム作り

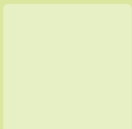
ホームページを作る

ブロードバンドで
快適インターネット

DVD-Videoを作ろう

パソコンを自分好みに
アレンジ

パソコンの情報はここで入手



VALUE STAR

初版 2003年1月
NEC
P
853-810601-058-A
Printed in Japan

はじめにお読みください

